京城日報

本紙定價 一部金五錢 一ヶ月金壹圓 三ヶ月同三圓 六ヶ月同五圓五十錢 郵稅共
廣告料 五號活字一行金一圓三十錢 同特別二圓六十錢 四號二十字詰
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
發行編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介

十二年振りで朝鮮に來りて（一）

政務總監 有吉忠一氏講演

五日朝鮮ホテルに於て催されし朝鮮實業俱樂部例會の席上有吉政務總監講演次の如し

此の間、職相觀さんから當地に實業俱樂部と云ふものがあるので、夫れへ出て、一場の話を爲て貰ひたいと云ふお話でありました、承はれば實業俱樂部と申しますのは、當地に於ける實業家、特に少壯有爲の青年壯年のお方々が組織せられて居ると云ふことでありますので、私は喜んで出席の承諾を致しましたが、夫れは私が皆さんにお近づきになれると云ふのが希望で、出席を承諾致したので實は、私が話を爲ると云ふことは、私にとつては頗る迷惑でもあり、又苦痛でもあるのであります、併し自分だけよいことを爲て、迷惑は之れを免れると云ふ譯にも參りませんから、當惑は迷惑は覺悟を以て出て參つたやうな次第でありまするが、併し迷惑は矢張迷惑で、實は私はお話を爲る材料は有たないのであります、左樣申しますと、非常に無責任のやうにお考へになるかも知りませんが、併し、夫れは私が無責任なのでは無くて、夫れは斯樣な方が初めから御承知でなければならぬと思ふのであります、（笑聲起る）私は當地に參つてから、僅二ヶ月餘りにしかなりません、其の短時日の間に於いて、私が朝鮮の實業俱樂部の會員諸君の前に說くべき材料を有ち得やう譯は無いのであります、夫れ故、今日、私がお話を爲ると云ふに就いては、皆さんが多大の期待をお有ちにならないと云ふことは、私は初めから承知して參つて居ります、後で吾孫子博士が皆さんに有益なお話をなさるだらうと考へまするが、私はたゞ玆に皆さんにお目に掛つたことを欣こぶしるしに、一つ二つ私の感じを述べて、今日の責任を塞ぎたいと考へるのであります。

私は、當地には前に一度居つたことがありまず、丁度ま十二年を經過して居ります、其の間、丁度皆さんにお話を爲るのには都合のよいことに、一度も朝鮮に來て居らぬのです、さうして十二年振に再び朝鮮へ參りました、離つて、其間の經路を見ずに、今日の狀況と、十二年前の狀況とを比較して見ることが出來ます。私は素より記憶のよい方ではありませんが、此の頃は一層忘れつぽくなりまして、私は手帖につけぬことに決めて居りましたが、近來は手帖につけぬと、どうにも忘れて了ふやうになつて、追々老境に入つたことを自ら悟る次第でありまするが、斯樣に忘れつぽくなりましたから、十二年前のことをしかと記憶して居ると申す譯には參りませんですが、併し、大體の感念は間違ひ無いと思ひます。

其の大體の感念として變つて居る所と、今日の狀況との比較に就いて、私の感じました點は、有形の事柄に於きましても又無形の事柄に於きましても、多大の相違を來たして居ります、有形の事柄に於いて相違したることは、能く伐の禿山が青くなつたとか、田のみのりの狀況がよくなつたとか、道路が非常に延びたとか、港灣が改良されたとか、皆左樣なことを目に擊けます、無形の點に於いて私が著しく此の京城に參つて感ずる點は、人の活動が非常に活潑になつて居ると云ふ點でありますが、どつか元氣が溌溂して居る其の狀態が、外部に能く現れて居る許りで無く內輪には其元氣の源が含まれて居ると云ふことを認めざるを得ぬやうな狀況に在ることであります。

半島文化問題としての朝鮮（二）

內ケ崎作三郎

今度は世界の大きな半島を較べて見ると、誰でも最初に頭に浮ぶのは巴爾幹半島で、その次は伊太利半島である、西班牙、葡萄牙の半島で、それから亞細亞に行くと、アラビヤが一番の半島である。けれども、半島といふのは餘りに大きいけれども、海の中に出ツ張つて居るところの陸であつて大きな半島といへるのである。その次は印度これはまず大陸的半島であるが、半島たるには相違ない。それから印度支那が半島である。それから山東の外に遼東が一種の半島で、次に遼東半島、朝鮮半島、これ等のものが世界の文化史において種々な働きをしたる半島である。同じ半島でも、私の考へでは朝鮮は特別の關係であつて他と比類のない位地を占めたところの半島であると思ふのである。

希臘は地中海の中にある。地中海文明といふものは何處から起つたか、ナイル河から起つた、ナイル河のほとりに埃及の文明が起り、それが地中海のクリート島へ移り、それが刺激をして多島海に於ける希臘の文明、イビシラヤの文明が加はり、それからアゼンスの文明となつて希臘文明はその絶頂に達したのである。元々希臘人といふものは何處から來たかといふと、やはり大陸からやつて來たのである。種々な人種が同じ種類に屬するところの種々の種族が次々に代つて來て、前後して入つて來て、民族の變遷からしてまた文明が諸方に開かれてドーリヤスパルタが文明を作つた。それに對抗してアゼンス文明が起り、セーベス文明が稍遲れてマセドニヤ文明が起つた。希臘は斯くの如き種々なる種族に別れて相鬪ひました。けれども外敵に當る時にはよく一致したものである。尤も人種も殆ど一でありまた言語も一である故に、また宗教にも餘り相違はなかつた爲めに、希臘は容易く聯合して、最も強い者を盟主として外敵に當つた。波斯と戰つて遂に希臘が勝つたばかりではない最後にはマセドニヤのアレキサンダー大王が盟主となつて印度にまで遠征を及ぼすことになつた。それから伊太利半島の文明はどうであるかといふと、羅馬といふ拉丁民族の小部落が中心となつて、而して羅馬の文明が希臘文明を取入れて、段々と大をなして遂に大陸を動かし、地中海沿岸に沿ふてまで歐羅巴の文明を建設したのである。それからイベリヤ半島の文明は紀元八世紀の始め他の民族に追はれたアラビヤ人が、マホメットを奉じて埃及の北に沿ふてモロッコからジブラルタル海峽を沿ふて西班牙を起したのであつて。西班牙人といふものは一時は殆ど北方の山の中に逍込まれたのであるから、一時振はなかつた。而して其の中に米國の發見となり、東洋に對する航路の發見となつて、西班牙、葡萄牙が世界的活動をすることになつたところが朝鮮半島は趣きが違ふ何故違ふかといふと、歐羅巴に於ける文明は地中海を搖籃の地としたけれども、東洋に於ける文明は南に於いてはガンジス河畔に印度の文化を生み支那に於いては黄河の沿岸に文化を生み續いて揚子江沿岸の文明を生んだ、然も支那は大なる國であつて。その文化が早く開けたから、朝鮮のやうな半島に國をなすものは希臘や伊太利が歐羅巴大陸に押寄せたといふやうな譯には朝鮮から繰出して支那を抑へるといふことは出來ない立場にある、これが希臘、伊太利と朝鮮の立場の違ふところであると思ふ。

別天地

東京より 目黒行人

◎コレラ猖獗の爲め五日間自發的に休業してゐた日本魚市場は、十日を以て營業を再開した。これに對し總督府は、禁止區域の魚類を搬入すること、營業所は完全に消毒すること、毎日從業員の健康診斷を施すること、禁止區域との取引關係を絶つこと、販賣した品物は其の都度所轄警察署に報告し其の指導を待つことの五ヶ條を魚河岸に嚴達した。東京ではまだそんな嚴しい處置が必要なのかと驚く方々もあらう。

◎一應こんなことは當業者の發意でなくとも魚市場自身で勵行すべきではないか。三百萬の市民及府民に魚を供給してゐる魚河岸だ。コレラの終熄しない今日營業再開する以上は、當然これくらゐの覺悟用意はある筈である。また市民や府民も直接に自分の生命に關することだから少しは考へるがよい。自衛心を働かすがよい。魚市場が再開したからとて生魚を食はねばならぬ義理もあるまい。

◎昨年流感の猖獗を極めた際、彼の注射をやつた者は却て感冒が惡いと云ふ話を能く耳にしたが、如何にワクチン注射でも萬能ではない、絶對の效力はもたない。注射をしたからと云つて特に不攝生を極め自ら墮落なことをすれば風を引くにきまつて居る。今度のコレラでも同樣だ。注射をしたからとて生魚を貪つたり腐敗した物や如何はしい物を矢鱈に食へば其の報ひは當然來る。昔から馬鹿につける藥が無いとは此の事だらう。

◎併しまた他の一面から考へると實に慨然で涙が出る。彼等の或者が頼りに生魚特に刺身などを食ふのは、こんな時でもなければ鯛や鮪の上等は已等の口へは這入らねえんだ。三百六十五日少しまゐつたのばかり食つてゐるんだ。こんな時に少しは口の贅澤もしておかなけりや、と云ふ肚である。こう考へて見るとどうしても彼等を憎む氣にはなれない。

◎また豫防注射が實際惡い場合もある。それは彼等が腎臟病心臟病肺結核等の患者であつたり、姙婦であつたりする場合である。ところが市區役所町村役場等で無料注射をやる場合には、其筋の人々や醫者が甚だ不注意不親切で、そんなことには一向頓着なく注射を强行するやうである。自ら注意せぬのが惡いと云へばそれまでだが、當局者にもそれくらゐの親切はあつてほしい。民を餘り馬鹿だと見るのも良くないが又民の總てを知識ある者と思ふのも間違ひである。

東西南北

◆金の色に種々ある。金が黄色であることは何人も合點してゐる事であるが實際に於いて金の色は數種に別れてゐる。白金に於ける金は光澤ある黄色であるが薄くして金箔にすると緑色金粉にするとルビー色を帶びた赤色それから金を熔すると紫色に變るさうである。

◆醱酵素を畑から採る機械 米國では醱酵素を畑から糞便に掘るのみならず稀醱に掃除し直に袋に詰込む働きをする便利な機械が發明せられたので今まで多數の人を使用してゐた米國の多數の醱酵素畑の所有者は大喜びである代りに勞働者側では大恐に弱してゐるらしい。

一人十句　毛虫

藤吉 葉堂

◇雨の毛虫深く上りぬ夕庇
◇此畑に月大いさや夕毛虫
◇石蹴ゑ虫鳴き止みしあたりかな
◇新涼の木の間〳〵を掃きにけり
◇新涼や蜘蛛の子ちりし夕庇
◇新涼や濁りしまゝの金魚鉢
◇提灯に風なき花火仰ぎけり
◇寢冷人輕く咳して語りけり
◇房総にいつもの沓や秋櫻
◇毛虫這ふ皆下向きて松枯葉

(元李王職美術品製作所)
營業種目
金銀打物 錺造品 裝身具 螺鈿漆器 木工品 石工品 陶器秘苑燒 雜器
製品陳列所ハ隨意御來觀下サレ度
目録價格表進呈仕候
京城太平通一丁目
朝鮮美術品製作所
電話本局二一〇九、二三八〇番
振替口座京城六四七番

電興煉炭
原料にも製造にも大改良を加へ燃料として推奨すべき電興煉炭は平和博覧會で銀牌を授與せらるゝの榮譽を得ました冬の御準備に是非御試用あれば御賞賛を博することゝ確信致します
電興煉炭 各種無煙粉炭 特約販賣店
京城府和泉町一番地
朝鮮精米株式會社
電話長三四三番

中古 新品 堅牢優等品大廉賣

茶色コール天 上衣壹枚折詰衿 バンドツ付上衣上等太地 金拾參圓五拾錢
同質 ズボン コールバンドツ付 壹足 金四圓參拾五錢
茶褐色メンツ 上衣壹枚 金拾壹圓也
同質 ズボン 壹足 金參圓參拾錢
紺木綿等級コール天乗馬ズボン 薄茶色八九圓
茶褐色純毛獵銃服用に適當 堅牢向 同質 上衣壹枚 詰衿 金四圓 內外
ズボン 壹足 金參圓 內外
コール天鼠色ゞ黒色 一足 金參圓 內外
御注文次第引換發送
Ⓜ米山萬次郎商店
東京市神田區東龍閑町一九 電車通り
振替口座東京一六九九八 電話神田一二〇一番

エモートル
京城特約店 京城府南大門通 電長三三〇九 富田商會
博多上東服町 日立製作所九州販賣所

出版案內
文官巡査試驗問題集 送共七十五錢 代引八十錢
イロハ字典付 鮮語自在 送共六十四錢 代引七十五錢
受驗用獨修 朝鮮語會話 送共一圓五十六錢 代引一圓七十錢
中等學校入學試驗準備 補習算術 送共八十六錢 代引一圓
高普 中學 女學 入學試驗問題答案 送共九十六錢 代引一圓十錢
京城本町 ウツボヤ出版部 振替京城二二二三

女子裁縫 速習會員募集
裁縫の出來ぬ女子は女子一代の損
仕上げが惡くて……手間のみ費し人に……笑はれ泣く辛らい……
◎女子で裁縫の出來ぬ位つらい事はない恥をかき通して一代に非常の苦勞をせねばならぬ女子には學問よりも先づ裁縫が第一です
◎昔は仕立屋風の稽古のみでしたが今は進歩して學校は皆書物で教へてゐます、そして其講義録即ち書物が本會から發行致します講義録は圖解で手先の練習のみでなく技術を學理と兩方から研究して完全なものが出來ます
◎ヌイ方、タチ方、ヘラツケ方等手を取つて教へるよりも分り易く非常に明瞭に說明してあります。
◎小學校卒業だけの學力で十分に分ります、今回第十三回の新會員募集です、毎回共熱心の方が多いので上達は實に驚く計りの好成績を示して居ります、どんな方でも讀み初めれば面白いから續けて進歩します。
◎內容は和服全部、子供服全部、小物、細工物、袋物、染色、しみぬき等一切を網羅しました
◎會員は一ヶ年で毎月一冊宛送ります
◎第入會御申込は東京市へ御送り下さい

購買入札
一、製材用鋸 貳百拾六枚
右購買ス詳細ハ十月十四日以降ノ朝鮮總督府官報ニアリ
大正十二年十月十四日
朝鮮總督府營林廠

考へ物募集

上圖の九つの空欄の中へ一より九までの數字を入れて縱横斜の何れの方から數へても共に十五になる樣にして下さい
〆切十月卅日 東京市…町二丁目三十一番地 ゴムゾーリ工業所
正解者一千名に左記賞品を呈す 四枚重ね方法で通知す
ゴム草履 一千足
實用萬年筆 一千個
純光金指輪 一千個
半ゑり 一千掛

寫眞藝術 十月號
收穫豐富 新秋本誌の大飛躍
◆寫眞界の期待の焦點たる第三回寫眞藝術入選印畫展覽會 新橋資生堂樓上に於て十月十九日より四日間◆
口繪挿畫
◆表紙……中川紀元氏作(八度刷)
本號口繪及挿畫は、ルッソオ、マルケ兩氏の傑作二葉を初め、コーバン氏の作二葉、アイクハイム氏の作一葉を以て外國寫眞藝術大家の傾向を知らしめ、同人福原、掛札、大田黑諸氏の會心の作其の他五十嵐、與七氏が夢幻の感激に依る作品、佐羽桐州、阪本純一氏等各獨自の感興と技巧とに成る印畫をも並べて二十四葉を收めたり。特に秋季の寫眞家活動のシーズンに本誌印畫を參考して會心作を出さるべし。
記事
記事は、中川紀元氏が特に執筆されたる「アンリ、ルッソーの藝術」を卷頭に、村松正俊氏の「藝術としての寫眞」永田龍雄氏の「舞踊及びその寫眞藝術の生命」安成三郎氏の「寫眞藝術の印畫に關する一考察」森脇三郎氏の「定時現象法の裝置」「簡單な保護ニスの代用」「素人にもできるシヤツターの修理法」等は皆技巧の面に於ける必讀の好記事なり。尙小川琢治博士、結城哲雄、大田黑元雄氏等の興味ある記事を掲げたり
定價一部金六十錢
東京市京橋區木挽町十ノ九
寫眞藝術社

土木家養成講習録
最新式通信教授にて土木學の一般を授け土木技師を速成五ケ月修了の講習生を募集す
申込次第詳細規則書無代進呈
東京市京橋區南傳馬町 通信工手學校

辯護士 神保信吉
正六位勳五等
事務所 新義州眞砂町一丁目四番地(公會堂前通)
電話二三八番

女性 十一月號 既成發賣
高級婦人雜誌
□女性の要望する男性改造(男性に對する女性の挑戰狀は本號以下續々發表せられます……其一)……三宅やす子 神近市子
□少年教育と文藝との關係(プレトーの說たる)……坪内逍遥
□女性の成就すべき生活革命……生方敏郎
□激變せる支那婦人の思想(支那の新人黄氏が特に本誌の爲に執筆せられたる雄篇)……黄子明
□戀愛三角關係論(此の難問題を一般化して其の解決を試みた大論文なり)……土田杏村
□秋のおとづれ(感想)……上司小劍
□斷片(感想)……細田源吉
□二十年後(短篇)……小島政二郎
□馬車の上(短篇)……加藤武雄
□渡り鳥(民謡)……北原白秋作
□冷淚行(歌)……吉井勇
□お花畠の朝(歌)……川田順
□忘春詩集(詩)……室生犀星
□逆生(長篇小說本號より)……細田民樹
生みの母に生別れをした少年の心のひねくれて行く徑路―微かな愛欲の目覺めさ果敢ない幾の朝の別れ―馬上に赤い日傘をさしてゆら〳〵と北の山へ師り行く思ふ人の後姿―遣瀨ない感情を云ひ現はす事の出來ない苛々しさ狂暴に近い冒險を敢てする少年主人公の心理は必ず讀者の首肯を得るでせう近來稀に見る淸新な詩的な佳作で次號からは益々佳境に入ります
□或人の記錄(讀切小說)……宇野浩二
激しいヒステリーの細君に散々に苦められつゝある男の告白で手も足も出ない程困らされながらもドウしても振捨てることの出來ない戀愛の微妙なきづな―道德的にも思想的にも全然デカダン的な主人公の性格―發作時に於ける細君の狂態―兩人が相近づくに至つた抑々の徑路などが科學的な精密と深徹さを以て描かれて居ります讀切三十八頁の大作であります
□嫌はれた女(讀切小說)……近松秋江
嫌はれた女の強い執着さ共の爲に益々深められて行く男の厭惡の感情―相手に自由を妨げられるのを厭うて成るべく深入りすまいとする男さ何かにつけては絡みつけやうとする女さの心的爭闘―女の深夜の闖入が却て男の反感を買ひ初めて他の女と手を握るに至つた所謂三角關係の錯綜した心理狀態が巧みに描かれて居ります必ず問題になる作物です
□龍膽と撫子(長篇小說)……泉鏡花
絵の如く綺まる美人と共の血に汚された美少年さの共後の消息は花店の研窟の命を假りて讀者の前に展開されて來ました美少年が途に戶殺を決心するに至つた動機は抑々何でせう作者の奔放な思想は飛天夜叉の空を翔るが如く端倪す可らざる者があります
□織匠の家(戲曲)……クノブロオク作 小山內薰譯
「キスメット」や「一風媒」で日本でも旣にお馴染の有名なクノブロオクの所謂劇中劇「內の奧さんの着物」の一節(第一幕第三場)で而も獨立した價値のある所に此の作者獨特の趣向があるのです譯者の譯筆の暢達は今更云ふまでもありません
□怪鏡(藝術か猥褻か)……神田謹三
猥褻か藝術か、悄然か現實か、東都某劇場の晴れの舞臺に泉鏡花藝術の絶對完璧を表現して幕の下りると共に其の儘息絶えた女優宮子(假名)が某貴公子に宛てた遺書の一片は身を以て此の問題を解決した永遠の女性のしほらしさを語つて讀者に感激の淚を搾らす事實か小說か實に不思議な魅力を有つた物語です
□母親の手紙……富本一枝
自分の愛兒に與へられた母です何もかも忘れて愛兒にだけ生きたい自分を捨切つて愛兒だけに生きたいドウして自分が生きられないのか共の苦みの痕を留められた尊い文獻です
□小さき牧師(口繪三色版)……ミレー
□四千圓の大懸賞……脚本(一幕物)募集
一等金貳千圓一名、二等金壹千圓一名、三等金五百圓一名、選外佳作金百圓宛五名……詳細は旣に發賣の「女性」十一月號に發表してありますから御一讀の上奮つて御應募を願ひます
定價一冊金五十錢 郵稅二錢
プラトン社
大阪市東區谷町五丁目乙廿番地 振替大阪六二二九二番 電話東二五五五番
東京市京橋區五郎兵衛町廿二番地 振替口座東京第六一〇八四番 電話京橋二百七十番

ムダニヤ協定調印
希臘のみ署名を保留す

【倫敦十一日發電】ムダニヤ協定は今朝六時四十分調印されたり同協定に規定する所は左の如きものなり
一、十五日以內にスレースを撤退する事
一、三十日以內に土耳其政廳をスレースに撤退する事
一、土耳其憲兵隊員は八千名に限定する事
一、マリツハ側の西岸に聯合國護衛隊を駐在せしむること
一、ダーダネルス海峽を去る十五基米突の所に一線を劃し其の內部に中立地帶を設け且其の外部に非武裝地帶を設ける事
一、イスミット半島ゲブゼカラフエレーに一線を劃し其の外部に中立地帶を設け其の內部四十基米突以內の地域に非武裝地帶を設くる事
希臘は右の條件が其政府より得たる訓令を一致せずといふ理由にて署名を保留せり會議は又夕刻より開始され英國代表チヤーチル氏ハーリントン將軍は第一に起つて一場の演說を試み前日の會議に於ける土耳其側の態度が最後のものなる旨を繰返せり土耳其とハーリントン將軍との會議は極めて良好なる協定と相俟つて進捗し雙方から握手を求めて散會せり

英、希土條約に滿足

【倫敦十一日發電】ムダニヤ會議に於て希臘土耳其兩國間に一條約案作成されたりと云ふ報道が十日夜十一時倫敦に到着せるが十一日朝當地の諸新聞紙は之を評論する時は一般は必ずや滿足と安堵の念を以て之を迎へる事と豫期さるなかりしが土耳其をして聯合國の提議せる協定條件を受諾せしむるに至りし重要なる討議は聯合國間の團結が再び鞏固となり且めにして又聯合國の提出せる條件は一面に於て土耳其に對する聯合國の最後の通牒なる事が明白に示され居りし爲めなりと指摘されあり

英內閣危機に襲はる

【倫敦十一日發電】近東時局に關する危機は脫せられたるも今や英內政に關する危機は迅速に濃厚し英政府の對近東政策に對しては慊るべからざる勢の攻擊加へられロイド首相の十四日マンチエスターにて爲さるべき近東政策に付いての演說は恐らく一新紀元を畫する程の重要なるものにして今日迄世間に洩れざる事實を擧げ以て大に辯護を試むべきも今の聯立內閣は破落の外ない運命に瀕し居るもの〻如し

王內閣辭職決定

【北京十三日發至急報】王內閣辭職に決定せり

國勢院
其他官制新議 實施は來月一日か

【東京電報】國勢院廢止拓殖局縮小社會局設置に伴ふ諸官制案は十一日の閣議に附せらる〻筈なるが右の內閣統計局、國勢院の諮詢を要するものあるを以て此等諸官制の實施は十一月一日と豫定したりしも其以前に於て地方官の更迭行はるべく十一月一日諸官制の改廢實施と共に改めて諸官任免の行はるべしと辭令あるべし尙行政整理に依る退職文官の特別手當に關する勅令案は二十日の閣議に附する豫定なりしも大藏省內規作製の都合に依り二十日の閣議に延期されたり

統計局 設置
局長は阿部氏か

【東京電報】近く國勢院廢止に伴ひ內閣に統計局の設置を見るべきが局長は國勢院第二部長阿部滋衛氏之が

明年度歲入豫算
歲入總額十三億七千七百萬圓 廢減稅の程度は考究中 ―市來藏相談―

【東京電報】歲入豫算は引續く財界の不況に依り來年度は十一年度に比し稅收の見込なき代り減少すべき事なからん歲入概況表に示してある歲の經常部十二億五千八百萬圓臨時部一億千九百萬圓計十三億七千七百萬圓の程度にて編成する考へなり而して經常部に付て十一年度臨時費に比し千三百萬圓餘の增加を示せるは一般の好不況に關せず當然增收と成るべきを計上せる故なり十二年度の財源と成るべき十一年度剩餘金に付ては其額一億五千萬圓を有し居る多少の定支出ありと雖も半額七千五百萬圓は明年度の財源として繰入を行ふの外なし教育費の國庫補助は新規に五千萬圓を要求し居れるが大藏省としては各省よりの要求を綜合して之が調査をなし財源と睨合せ一定の節約は大藏省にて調査研究中なるが廢減稅の程度は目下不明なるも營業稅に出ず事にならん財政整理に關しても地稅にも手をし減稅を爲すとせば地稅にも手を入れ相當減稅を爲すべきものなりと思はるゝも之れは國庫に餘裕あらば其內容に於て減稅すべし信託業法の施行細則に付ては當業者の陳情に對し出來得る限り之を入るゝ筈なるが從來業者の經營は放漫に流れ易きものなりしは相當制裁を加へ健全なる基礎の強硬を圖りて一般の信用を得る樣に發達せしむるが立法の目的なり

海軍行政整理

【東京電報】海軍省は軍備制限と關聯して行政整理を爲すべく既に一部決定公表する處ありたるが尙ほ又要部にて研究決定に近づきつゝあるもの左の如し
一、海軍艦政本部の縮小(七部を五部に改む)
一、教育本部を省內の一局とす
一、臨時的設置の調查部の廢止
右は海軍が自發的に行ふ整理にして內閣の行政整理案の決定を待たず開始せられたるは
一、人事局を廢止し大臣官房に人事課を設置する事
一、海軍經理學校、軍醫學校を廢止する事
の案にして結局各局中三課組織を二課に縮小し二課の處を一課にする等の說あるも結局は或程度まで斷行さるべしと云ふ

赤池長官
社會局長任命說

【東京電報】既報の如く赤池拓殖局長官は同局縮小の結果勅官となる可きにつき東京府知事に就任すべしとの說あるも結局は新設さるべき社會局長の任命を見るに至らんと

早川氏の後任物色は
餘りに早計の嫌ひあり 在滿邦人早川氏を信賴す

【奉天十二日發電】早川滿鐵社長病氣の爲め此際早くも社長後任說傳はりつゝあり之れに對し在滿邦人の意見を綜合するに早川氏は歷代社長中の最適任者として多大の期待を以て迎へられ居れるが滿鐵社長としての最大要件は財政的手腕信用此滿鐵の如き大舞臺を背負ふには相當の聲望力を要し又支那側と提攜し日支共存共榮の實を擧ぐるには誠實なる德望家たらざるべからず此等の諸點に於て早川氏は屢雛得難き好役なれば氏の病にして快癒の見込みあらば別に副社長を置き氏は只滿鐵經營の大綱を掌握指導せば足る早川氏の在任は支那に對し又社員統制上にも好感と信用を與へ居れば此際後任者の物色などは餘りに早計に滿鐵の爲めに不利益なりと云ふに一致せり

滿鐵移管の必要を認めず
政府にはさういふ說は無い 但し關係事務の多いのは事實
西野大藏次官談

【東京支局特電】滿鐵が大藏省に移管さるべしなど近頃政界の一部に唱ふる者あり之に就き西野次官は左の如く說明せり『滿鐵移管問題は全く初耳である余の與り知る範圍では現在斷じてさういふ說は政府筋には起つて居らぬ之は何かの

誤傳 であらう若し斯かる說が世間で流布せられて居るならば寧ろ之が誤解を解かねばならぬ』と斷乎として否認し更に語つて曰く『從來滿鐵は半官半民の會社であると同時に之が監督の範圍は遞信、鐵道、大藏、關東廳、拓殖局等といふ工合に區々に亙り頗る複雜であるから假令之を移管するにしても容易の事ではない又之を移管するにしても大藏省管下と爲すが果して妥當なりや而も今日まで右につき何等の交涉協議にも附せられた事すらない況や斯かる重要案件は

輕々 に決定すべき筋合のものでないのは明白なる事である然し大藏省は他の關係各省に比し滿鐵に對しては種々の關係事務の多いのは事實である假令ば社債發行に就ての關係或は滿鐵株金の關係或は豫算上の關係等大分錯綜くないが今日之を移管すべき必要は毫も認めない一方世間に傳ふるが如き拓殖局の縮小或は廢止の說中假りに實現されたとするも大藏省に滿鐵を

移管 するには及ぶまい若し斯かる事柄が實現されたとしても單に大藏省は其の事務が增すのみである何も之を大藏省に移管する必要はあるまい』

有吉總監動靜

有吉政務總監一行は豫定の通り十二日午後三時五十六分元山着官民多數の出迎へを受け飯島驛長の案內にて驛貴賓室に少憩の上自動車にて棧橋に到り直に光濟丸に搭乘午後六時出帆淸津に向ひたり(元山)

總督邸午餐會

齋藤總督は十四日午後零時半より官邸に陸軍司令官菊池中將並に下僚の幹部及關東廳司令官等を主賓とし外十名を官邸に招待して午餐の饗應をなすと

定例局部長會議

總督府にては十三日午後零時半より第一會議室に於て定例局部長會議開催齋藤總督以下各局部長及關係職員出席一般政務に關し協議する所ありたり

關稅官特別任用の件近く發布

總督府稅關官制改正に伴ふ關稅官二名特別任用の件は既に閣議を通過せるを以て不日公布を見るに至るべきが右は現在の稅關長の下に於ける關稅事務官の如きものにして夫々京城稅關出張所及び淸津に配置するに至るべしと

朝鮮水產業に就て
漁業會檢查規則改廢研究
總督府那水產課長談

十一月六日より四日間と考へて居る現在朝鮮に施行して居る朝鮮漁業令は明治四十四年に制定されたもので其の後多少の改廢を試みたと云ふものゝ制定以來十年の歲月を經過して居る法令であるから今日の時勢に應じて此上多少の改正を要すべき點が認められるのであるし又水產製品檢查規則は大正七年に制定公布したものではあるが之れ又改正を要すべき點が決して鮮少でないやうである前者にせよ後者にせよ改廢の大眼目は從來の中央集權制度を地方分權に改めたいといふに存じて居る次第である

現行の朝鮮漁業 令では大き網とか大謀網乃至は八角網其他にしても更に角大規模である漁業は總て中央集權になつて居る許可權は本府即ち總督に在るの漁業許可の申請を爲しても許可指令を得る迄には非常の日時を要する爲めに當業者の不利迷惑は蓋し鮮少でないは事實である之れは一面に於て或水產經濟の發達を甚だしく阻害するものと思はれる尤もその殆ど漁業出願に對する許可の權限を

地方廳に委する として總督府に於て依然爲すことゝせねばなるまいと思つて居る

(既報の通り各道水產技術員及水產製品檢查員を總督府に召集し會議を開催するに決したることは既報の通りであるが會議は水產技術や水產製品檢查の打合協議注意事項の外他に朝鮮漁業令並に水產製品檢查規則の改廢に關して其意見其他參考となるべき事項に就て研究して見たい)

●東拓は朝鮮を●
●敢て閑却せず●
田淵副支配人談

近來東洋拓殖會社の經營振りに對し多少非難めいた意見を發表するものが有るやうだが、其れは要するに東拓の方針や眞情を解しないもので餘りに介するに足りないとは思ふが一應誤解を解いて置きたいと思ふ。非難の要點は第一に東拓が本來の使命を忘却して支那や南洋にのみ眼を置き其發祥の地たる朝鮮を全然閑却みないと云ふ事に有り、第二には鮮滿や南洋で東拓が手を出して居る事業は何れも一つとして成功して居ない悉く破綻に瀕し

政府の補助 によつて漸く息を吐いて居ると云ふのである此第一の批難たる東拓が朝鮮を閑却して居ると云ふ事は本社の內情を知らぬ人の眼としては一理ないでもないと云ふのは朝鮮に於ける本社の事業は計畫中とか又は着手當時には相當に人目を引くが既に此の時期を過ぎて今は內容を充實せしめる時期である。事業は

地味な仕事 であるから一層忘れられ勝ちである、然し殖林、造林、開墾、鑛山等を始め種々の事業に手を出して盛んに經營して居る一方南洋の砂糖事業とか滿洲の農業等新しい丈けに目につくので決して朝鮮を閑却してる譯ではなく充分に力を注いでる事は事實が明かに證明する處である。第二の非難たる事業不振と云ふ事に就ては先づ今日何處に好成績を擧げて居る會社があるかと御尋ねしたい。現今の事業不振は世界共通の事實で如何とも爲し難い事である、と云うても決して

本社の事業 が不振であると云ふ意味ではない、人は東洋畜產が不振であると云ふ、然し次期には七分位の配當は出來る事になつて居る。電興が不況だと云ふ、然し更に經營を續けて行く事が出來るではないか、其他各私鐵でも纖維毛織でも現在の難關を切り拔ける用意は充分に出來て居る。本社の事業が他の純營利會社の事業の如く華やかな成績を擧げないのは本社の使命に鑑み何人にでも出來、直に利益を擧げ得る如き

容易な事業 は可成之を小資本の會社に讓り本社は寧ろ困難なものから、より困難なものと選んで着手する、であるから種々の難事に出會ふのは寧ろ當然である、鮮內の水利事業の如きも着手して直に利益の擧がる如き場所は成るべく他に讓る事にして居るのである。而も大體から云へば東拓の事業は決して不成績ではない、若し或る人々の云ふ如く關係事業悉く不成功と云へば如何に大資本を擁して居ても經營を持續して行く事は出來ない筈ではないか。

府內圖根點設置

京城府內の圖根點は明治四十二年頃地籍圖作成の時を始めに大正六年に增加して二千六百餘點を埋設しあるも道路擴築の改修や新設家屋の新築等の爲めと二面管理が充分ならざる爲に相當取締法もあり罰則もあるが地表下に埋まり各點間の見通しきかず又地籍圖作成の當時より見ると各方面が著しく變化して尺寸の地を爭ふに至り每月幾何なりの數に達するを以て今回圖根點の設置をなき西四軒町、仁義洞、安國洞、桂洞洞、竹添町、中林洞、靑葉町等に新たに百七十五點を選定して標石を埋設することゝし十二月中に完成の筈

電氣改善を兩氏に誓ふ
大橋京電社長

京電社長大橋新太郎氏と商業會議所會頭、志岐副會頭の電力問題懇談は十二日午前より午後に亘り四時釘本會頭宅並に花月にて催されたり會議所側兩氏は京電が日韓瓦斯と稱したる時代よりの沿革を說き電氣力、電燈料金の値下、電動力の故障、電燈に對する處置、電車の改良及延長を要望したるに大橋社長は左の如く答を爲したり
設備の改善を爲し以て料金の引下故障の防止に努め電車の延長を爲し得る限りの努力を以て市民の要望に副ふ事を期すべし

東洋畜產業績

關子爵を會長とせる朝鮮畜產協會にては二十八日午前十時より京城南米倉町京城俱樂部に於て第二回總會を開催し事業報告講演等ある由

米價前途と籾處分奈何(一)
籾の賣急ぎは十分考慮を要す
內地の米實收が豫想通りに行くや否やを先づ頭腦に止むる必要あり
嘉納鮮銀副總裁談

最近鮮內各地よりの報道に依れば農民は餘程籾を賣急いで居るらしい之れは

時期も時期 であるし何分背田に對してすら金融をつける慣例もある朝鮮とて此頃の不景氣には農民の懷合も一層惡く愈々例年に比し特に賣急ぐやうなことになつたのであらうと思はれるが斯かる現象を呈するに至れる今一つの重要なる原因は內地豐作の豫想であらう內地では豐作の豫想が發表されてから米價は殆ど諸多の物價の騰落に頓着無くグン〱押下られた其れに伴はれて朝鮮の米價も下落するのは當然であり其上朝鮮も幸ひに

米作良好と いふので前途米價は自ら益々悲觀される一方のやうだから自然賣急ぐことになつたと察せられる併し此際特に注意すべきことは內地の米作は豫想の如く豐作でも無いらしいといふ一事だ內地では既に外米の移入を行ふなど夫々豐作見越しの米價も出來つゝあるやうだが然し實收が豫想通りでも無かつたら米價は相應値段を保つて行くものと思はねばなるまい然し前途米價が何うなるといふ確たる見込は立たないだらうが籾の處分をするには內地が豫想通りの

實收は覺束ない といふ報道を頭に置いて愼重考慮する必要があるやうに思ふ云々

鮮鐵上旬業績

十月上旬に於ける朝鮮線の營業狀態は旅客にありては郊外散策期に當り諸所に遠足栗拾ひ等の催しあり團體旅客の乘車頗る多數に上り相當の成績を擧げたるが貨物に於ては本旬は仲秋季と支那共和國紀念日とを挾みたる爲め商況振るはず鮮內貨物の荷動き捗々しからざりしも滿洲より輸入の石炭及び雜穀は依然として相當の輸送あり爲めに本旬の貨物は辛うじて著しき減退を免れたるも前年同期に比すれば多少遜色を見たりと

み號國債發行

今回鐵道建設及改良費に充つる爲五分利國庫債券(み號)一千萬圓を左記條件を以て發行し十月二十日より十一月五日まで全國各郵便局所に於て賣出し取扱ふ由にて一般國民に勸誘方大藏省より其筋へ依賴し來りたり
▲額面金額種類=二十五圓、五十圓、百圓、五百圓、千圓、五千圓、一萬圓の七種但し當初發行の證券は二十五圓乃至五百圓の四種▲償還期限=大正十七年六月一日迄▲利率=年五分▲利子支拂期=三月一日、六月一日、九月一日、十二月一日▲初期利子=額面百圓に付六十八錢▲發行=大正十一年十月二十日より十一月五日迄

重要輸移出入品

京城稅關出張所調査に係る九月中の重要品輸移出入高は輸移出十六萬三千七十九圓輸移入三百七十萬一千六百卅八圓にて其品目及價格次の如し(單位圓)

▲輸出及移出品

品目	價格
魚類	七
煙草	四四
牛皮	一、三四〇
人蔘	一、七六八
繭	一五、二六五
生糸	九、五〇〇
綿織物	八七七
石炭	二
木材	四
肥料	六八〇
其他の諸品	一三三、五九二
合計	一六三、〇七九

▲輸入及移入品

品目	價格
米及籾	二、二八六
小麥粉	一一
砂糖	一、〇八四
清酒	三三、九六〇
鹽	五
煙草	二四、五三七
草類	六、八八一
燐寸	四九三
綿布及打綿	二〇、〇六二
綿織糸	二九、四九八
生金巾及生シーチング	一三七、三三一
晒金巾及晒シーチング	一〇、〇六五
天竺布	一五、一四〇
同木綿	一五、七二六
綿及新木綿ジンス綾	一八、七四〇
金巾支那麻布	二三六、三三〇
毛織物	一、三七五
印刷料紙	一、一九三
其他の紙類	二三、九五四
陶磁器	六四、九一九
鐵條及板	一一、一二七
鐵管及管	一、四一三
鐵釘	一、一三三
レール及附屬品	三一七
機械類	三五六
木材	三〇、七五一
叺及莚	一〇、四二一
小包郵便物	八二八、一八八
其他の諸品	一、九五六、四四三
合計	三、七〇一、六三八

都市計畫財源に就て(七)
都市計畫第十二部理事 西島新藏氏談

燃料供給事業

燃料生活を爲す半島民は米代以上の燃料を要す米價騰貴に擬打事件を生じたるも燃料の騰貴には殆ど反響なしとして之れを等閑視するは大なる間違ひである現在家庭用の主なる燃料は薪炭にして其の價額は他の燃料に比し概して高く需要期に入れば暴騰して市民の生活狀態に甚だしき影響を與へるのが常であるとする、此等の原料採取及薪林等に依る山林荒廢の面積が殖林及山地整理の面積より大にして且退的なる狀態に鑑みれば生活の向上と相俟つて薪炭の將來は益々騰貴すべき傾向を有すること明かなるのみならず山林荒廢の發生及び薪炭上其他各種に及ぼす影響は遂に之れに代るべき燃料を供給して薪炭の需要を制限抑制するの必要を生ずるであらう
朝鮮には無煙炭の產出あり其製品は從來京城市民に使用され家庭用燃料として薪炭及有煙炭に比し便利且經濟的なるのみならず改良都市の燃料として其無煙なるの故を以て一層理想的なりと云ふとが出來る市に於て煉炭の製造を爲し之れを販賣することは左程困難なる事業にあらざるのみならず必要且有利事業として大いに財源と爲すに足るであらう

商品倉庫業

倉庫は市內に於ても民營のもの相當存在して居るから一見市營など其必要を見ないやうに感ぜられるが倉庫の要は單に物品の保存金融等の便を圖るのみにあらずして物價調節に之れを利用するに於て大に意義を認むることを得べし個人倉庫業は此點に於て利己的にして寧ろ調節に反する利用に依りて暴利を圖るの具に供せらるゝを常とする既に市に於て公設市場を經營せる以上之れに關連して各種倉庫業を營むは最も必要のことである、と同時に之れを財源的に經營すべきである

印刷市營 朝鮮內に於ける官用專門の印刷事業を經營することは有望なりと信ぜられる、民間の法文と異り數版株式等豫想附き易く財源的のものなれば財界の影響を蒙ること比較的少く恐らくは財源となすことを得るであらう

土木材料の販賣市營 公設市場の經營を積極的に經營するの必要を認める以上は鮮內に於て最も多量に消費せらるゝ國家又は公共團體等の建設事業に使用する土木用材料中セメント、石材、土砂、木材等特種のものに限り市營販賣の事業を經營し收入を以て財源に充つることは必ずしも困難でなからう

調查課長任命

十三日附を以て總督府事務分掌規程改正と共に新に設置されたる調査課長は同

辭令

日附左の通り任命されたり
總督府事務官 大西一郞
總督府庶務部調查課長を命す
總督府道技師 木村織之助
海州慈惠醫院長事務取扱を命す(九月廿九日附)
總督秘書官 中村寅之助
總督府林業試驗所技師 戶澤又次郞
同 石戶谷勉
同 村上惠二
普通試驗委員を命す
公州地方法院長 齋藤世
咸興地方法院部長 川野邊四郞
釜山地方法院判事 五井節藏
公州地方法院部長
全州地方法院判事 櫻田良助
豫審掛を命す
光州地方法院判事 櫻田良助
全州地方法院判事 櫻田良助
豫審掛を命す
總督府判事 櫻田良助
普通試驗委員を命す
釜山地方法院
馬山支廳判事 武藤將之助
光州地方法院判事 內山十平
京城覆審法院判事 中野晴光
大邱地方法院判事 中野晴光
補京城覆審法院判事
大邱地方法院判事 中野俊助
補大邱覆審法院判事
京城地方法院判事 荻昌德
補大邱地方法院判事
總督府事務官 島田志良
同 石黑英彥
高等試驗委員を命す
總督秘書官 守屋榮夫
總督府事務官 渡邊豐日子
高等試驗委員を免す(以上十二日附)
總督府事務官 倉橋鋕
總督官房庶務部勤務を命す
同 倉橋鋕
總督官房庶務部調査課兼文書課勤務を命す
總督府事務官 佐々木忠右衛門
總督官房庶務部調査課兼務を命す
總督府通譯官 陶山武二郞
總督官房庶務部調査課兼文書課勤務を命す(以上十三日附)

出張命令

總督府視學官 吉野鬪季
總督府醫院醫官
總督府警務局長 丸山鶴吉
慶尙北道及慶尙南道へ出張を命す
總督府府尹 本田常吉
滿洲へ出張を命す
教科書調査委員 魚允迪
東京へ出張を命す(以上十二日附)

北鮮旅行
總監に陪して
京城より元山迄(上) 田邊椋鳥

『こんな好い機會は滅多に得られんよ君一つ總監に隨行して北鮮地方を見て來ないか』と編輯局長から勸められたのは去る十一日の朝であつた旅行日程を貰ふために總督府の秘書課へ出頭すると『困つたナ實に困りましたナ君方の同行は吾々も望む所だが何しろ北鮮地方は御承知の通り乘物の少いので一行が同じ乘物で同時に同方面へ進めるか否かゞ既に疑問である從つて同行希望者はかなり多數に上つたのを大抵謝絕して大塚內務局長の外隨員を六名に限定したのです、さう云ふ次第だから今回は相成るべく見合せて頂きたい』と中村秘書官の話である、然らばとて其儘引下がれば職は極めて簡單であるが無理にお願ひ致して到頭總督の許諾といふことになり最後の勝利を得た嬉しさを蹴し意氣揚々と事を馳せて本社へ此旨を報告する、勿論乘物其他の都合により場合によつては總監の一行と同行の出來ぬこと位は豫め覺悟の上である。

×　　×

かく危險地方へ行つたら、やられるぞ……君の顏に似た幽靈の土產は不必用だ……などと緣でもない別離を友人から浴びせられながら大門驛へ馳せつけたのは十二日の午前七時半一行の顏はまだ一人も見えない驛前の茶店へ這入つて待つ間もなく見送り人としての第一着に原富內務局事務官及び松崎朝鮮總督府秘書官が相前後して姿を現し、次で同行の大塚局長、川崎事務官、武井官房秘書課長が見送人に…八時有吉總監の自動車が貴賓室の前に到着する頃は最寄附近は見送の人で時ならぬ賑はひを呈してゐた總監は蘇澤官房長に中村秘書官の兩氏を隨へ別室へ這入つて暫らく休憩する、此時前田、蘇司令官も赤澤大將及他十一官と下士隊西名を隨へ國境視察の目的を以て總監一行と同車すべく馬車を驅つて到着した時松木、警務局長、和田財務局長、竹內遞信局長、…各局部長及其他多數の官民有志から見送りを受けて總監は元氣克く出發した

人事消息

▲安武直夫氏(總督府文書課長) 滿洲方面視察の爲め往復二週間の豫定にて十二日夜出發
▲京口貞子女史 東邦幼稚園の保育狀況視察及び大阪朝日主催の關西婦人大會出席の爲め十二日朝東上
▲岩崎源治氏(奉天郵便局郵便課長) 遞信局と事務打合の爲十二日入城
▲葛生能久氏(同光會幹事) 十二夜入城朝鮮ホテルへ
▲久米民之助氏(金剛山電氣會社長) 滯在中の處十二日夜退城

茶話

こんど總督官房庶務部に新設された調査課長に十三日附で任命された大西事務官は明治四十五年の東京帝大出身で北海道廳の屬官を振出に役人生活に入り農商務省を經て香川縣警察部長から總督府事務官として轉任して來つたのである▲同事務官は近く香川縣警察部長から總督府に來たのであるが大西氏の後を襲ふて工事課長であつた安藤氏が…ところで茲に面白い插話がある▲それは四十五年の帝大出身中四十五名は何れも內務省に入つて役人となつた其後內地の官廳に就職して居るものも多いが朝鮮にも可なり澤山來て居る第一現に總督府の課長級は四十五年帝大出身で殆ど占領して一大勢威の觀がある▲即ち四十五年帝大出身の課長と云へば新任大西調査課長を筆頭に部內に池田警務、渡邊總務、黑木鹽務、岡崎山林、山口商工、松村…の七課長の外に事務官あり東京の總督府出張所に事務官あり更に地方には石川全北警察部長、安藤咸北警察部長、今村慶南財務部長、久保平北財務部長、松村忠南警察部長、全北財務部長の八名が在る▲又現在內務省にも湯澤、天宅、赤木、小濱、大野と云ふ課長連が四十五年帝大出身の權威を示してをることである

購買入札
一、張石 四萬壹千壹百個
右購買ス詳細ハ拾月拾壹日以降ノ朝鮮總督府官報ニアリ
土木部仁川出張所

馬匹借上廣告
第二十師團司令部
一、借上目的 秋季演習ノ爲使用
二、借上期間 自十一月二十二日至十一月十日
三、借上賃金 一頭一日三圓以內
四、檢查場所 龍山練兵場入口
五、檢查日時 十月十九日午前九時
右檢查ノ上馬(馬ノミ)約三十頭ヲ借上ク

淺田飴
良藥にして口に甘し
たんせきと肺病の特藥
よわき人 聲を使ふ人 老人小兒に最も用ひてよし
本舖 東京 大阪 堀內謹製

京日案內

株券 金融 自九時至五時
日步安價御便宜に取扱申上候
御照會次第御返信
明治町一ノ七六 竹下
電話本局二一四〇番

代診 一名入用
志望者は履歷書持參あれ
仁川 佐藤病院

讓店 電話付營業店あり本町二丁目狀の協所保安至急讓りたし
御希望の御方は電話本局九八四番へ

古本 高價買入御報參上
京城本町二丁目 文光堂書店
電話三三四八番振替三三七〇番

毛皮 並になめし仕立
鳥獸剝製標本類製造毛皮買入萬毛皮鳥毛皮買入商
京城本町二 橋元商行
電話二〇六五番

觀相 石龍子先生直傳
從五位勳五等(觀相)酒井三郎太
京城本町五丁目八十一番地

看護 婦並見習生募集
(特典あり)
京城府花園町百番地 京城看護婦會
長電本局三六八八番

集金 人に被雇たし
但し相當保證金を有す
御希望の方は京城日報社編內電二十番 島田へ

女中 入用
年齡を不問至急雇入れたし
京城大和町一丁目三 宮地

募集 外交員
年齡廿五歲以上三十五歲以下
資格持參來社保證人を要す
京城府永樂町二 共濟金融會

求妻 三十六歲資產二萬圓月收三百圓某校教授
小供なし二十五歲以上三十歲迄の仙女の申込待つ
ある婦人を求む其の他高砂…
電本二八四

讓店 不景氣不知の商業に具一切市內地方所得家賃格安
御希望の方は北米倉町鄒豆腐約八百圓 村上迄

ロート目藥
ロート ヲサシテ パツト目ヲ アケテゴラン ソノヨイ心地
目三見エテ ズンズンドギク シマズイタマヌ
井上 博士 ノ
ロート目藥には消毒した綿の新案の點眼器を添へてあります。
定價(中瓶參拾錢・大瓶五拾錢・小瓶拾錢)
本舖 東京 大阪 山田安民藥房
●全國各藥店にあり

帝展入選日本畫

▲寂寒同盤見青嵐▲花島同穗力富吉郞▲日永同河津東輝▲栗同山口華楊▲牡丹同山口八九郎▲山莊同小野竹喬▲源氏物語同窪木一洋▲山羊の乳同伊藤小坡▲池畔同大幸齋泉▲木蔭同宇田荻村▲孔雀同▲千代松▲晴れ行く妙光山同山本春汀▲園林景趣同栗原玉葉▲春同竹村▲[illegible]

分立か昇格か
南浦商工學校の運命【上】
久保道評議員の所謂妥協説に對する
鎭南浦有力者の憤慨

【鎭南浦】鎭南浦公立商工學校昇格に就ては何人と雖も除外人士の一致を許さない地方的重大問題である然るに先般平安南道評議員たる久保順吉氏が平每紙上に於て發表されたる所に依れば平壤に於て鎭南浦公立商工學校を分立せしめ之を單なる甲種工業學校に昇格せしめ其一校を割いて平壤に甲種商業學校を設置すべき事は既に道評議會に於て妥協成立し居れり云々と言つて居る、眞か否か判然たらぬ氏は荀くも

一道の選良 である、即ち道評議員たる名譽は一地方若くは一私人の名譽ではなく一道民を代表して地方行政の機關に參與する名譽職である然も氏の意見が餘りに地方的色彩に濃厚なるは寧ろ道評議員たる氏の爲に惜まずむばあらず、本年道評議會の折原田評議員より多少の折衷説は出でたるならんも是れ素より原田評議員の本意にあらず、若し已むを得ずんば斯くしては如何との私見に外ならないのである、換言せば

原田評議員 は鎭南浦府民の意見を代表して議場に臨みたるにあらず、又鎭南浦府民は恐らく何人と雖も原田議員に昇格案を一任したる者は之れなからむ、然るを獨り久保氏のみが今改めて鹿爪らしく妥協成立したりと做し、全然無稽の説を構へて商工學校を分立せしめ自ら其の分前に與らむとするは荀くも一道行政の機關に參與する公職者として心恥しからぬであらうか、原田評議員が

所謂其私見 に基く最後的折衷説を耳にするや鎭南浦府民は憤然又憮然として原田議員の不明を鳴らし若し當局者にして之が分立の意嚮を有するものと假定せば鎭南浦府民は其同校設立の沿革及名譽ある歴史と校是よりして最後の血の一滴までも反對す可しと發奮き、強て之を分立せしめずんば到底昇格不可能なりとせば假令附度を以て

不本意なり とするも強之をしも暫く隱忍し斷じて不合理なる分立を欲せずと揚言した、而して鎭南浦府民が其の分立を欲せざる所以のものは何處に在るであらうか、即ち一は中村精七郎氏の篤志に依つて設置されたるものなれば今にして之を分立せしむるは中村氏の意思に反するもの從つて鎭南浦府民として其之が分立を斷じ得ざる事其二は鎭南浦に現存する商業學校を

強て平壤に 移さゞる可からざる理由薄しも之れなき事其第三は鎭南浦は平壤よりも衛生地にして子弟教育上最も適當なる事等が其の主要なる理由である、若夫れ貧弱なる本道の財政状態と且つ加ふるに政費多端なる折柄爰に數十萬圓の地方費を投じて新に平壤に商業學校を設ける必要があるであらうか、本道内に是非とも甲種程度の商業學校が必要であれば現存せる鎭南浦商工學校を此儘昇格せしむれば平壤に商業學校を新設するだけの經費を要せずして本

道內に二個 の甲種商業、工業學校が出來する譯ではないか是即ち一擧兩得の對策である豈敢て屋上屋を築くの要あらんやである

釜山客月貨物輸送概況
門鐵釜山營業所調査

【釜山】本月營業所に於ける貨物輸送成績を前年同期に比較するに、發送噸數八五八噸到着噸數四七九噸を增加し運賃の收入金一、八九八圓の減少にして更に前月に比すれば發送一五六四噸到着四八〇噸收入七、〇八二圓の何れも增加なり

發送貨物 は上旬に在りては前月不振の情勢を繼り特產品たる米豆粕子の出廻り薄かりしも中旬に入りては新大豆の走りと米價の內鮮兩地の歩み寄りに依り遽かに出廻旺盛を極めたるも下旬に入りては穀價暴落し貨物逼を現出し輸送は平凡に終るに至れり生活必需品に對する運賃の低減率の增加は其感應頗る效果を現し前年度に於ける運賃特定による發送噸數二九五〇噸に對し四三二九噸を算するに至りこれが爲め運賃收入に於いて日貨擔保の減收を見るに至り主穀中米は厄日の平穩、作物の豐饒、在米の未消化等の軟材料に利せられ近年見ざる安値を現し物價調節の聲と相俟ち地方より來るべき移入の補助如何を觀ふに至り折柄の端境期に拘らず移出不振に呈するに至れり、大豆は比年輸移出共に著しく增加し鮮日の主要品として全く沒頭するの狀勢を造りたるも本月は久方振に北鮮產の出廻り旺盛を極め望外の成果を納めたり斯く突發的に集中せし原因は新に特定運賃の發表を見採算上稍緩和されたると一般買氣の旺盛の道程に入りたる現時にありては大豆の取引は日本先着へられ小口商內の增加に依り常に一定大量品を積載する他船便より鐵更されたるものと見るべきか、前子を主とする鮮干魚は乾燥日持共十分なき本月の鮮品は例年國品として蓄積し機を見る常例なるも本年は物價の前途は必然的に低落するを豫見し永持を避けざる爲め移出盛況を極めたり肥料は引續き低廉なる他船便の競爭を蒙り當月不振に陷り其他前年と大差なし。

到着貨物 は折柄の冬物仕入期を控へ多少期待せしも依然たる不勢を持續し綿布綿絲何れも前年に遜色あり大豆の動く所又如何ともすべからざるが、發送に於ける大豆同樣久しく入港杜絕せし役畜用繼ぎ及び只管復活的に到着ありしも是は一時的狀態を見るべく北海道產鰊粕の出廻り期に際し下關中繼ぎ品多數入港あり木材は鐵道用枕材多數を占め依然好況を呈し砂糖は鮮人組合を經由前年に比し增加せり其他一般好況なりき

全國米穀檢査統一
總て主務省から準則發布されん
仁川米豆檢査所主事　藤本圓藏氏談

過般農商務省に於ける全國米穀檢査所長會議の開催に際し列席の爲め東上中なりし仁川米穀檢査所主事藤本圓藏氏は十日歸仁米檢統一に就て左の如く語る(仁川)

內地米穀檢査所長會議は九月二十五日から三十日迄六日間農商務省に於て農務局長主裁の下に開會せられ諸般の案件は可成りに在つたが此の

會議の根本 の主眼とする議は全國の米穀檢査統一を策する事を目標として之に關する意見の聽取であつた、朝鮮からは參考の爲めに列席に出掛けたので自然に加はつてゐないから勿論發言權が無く甚だ物足りなき感もあつたが此の外に大阪兵庫東京の各米穀取引所代表者が列席し先づ米穀檢査の統一せらるべき必要を說き大阪兵庫の如きは明年三月より受渡米の銘柄を全く廢して一つに府縣の檢査標準に據る方針なるを述べたので會議は之れに基いて如何にして檢査の統一を計るかに

研究協議が 進められた、由來米の檢査は藩時代からの鄕土の慣習なるものがあり地方生產の事情に依つて各々長短を有するもので其統一を計る事は決して容易の業ではないと看做されて居るも時勢は統一されなければならなくなつて居る、政府が食糧政策を行ふに當つては尠くとも地方の特色以外に全國共通の檢査標準を定むるの必要があるのである、即ち本會議の意嚮を斟酌して近く此の檢査規則の大綱が發布せらるべきものと見て差支はない、現在

米穀檢査を 行つて居る府縣は一道二府三十七縣で未だ檢査を施行せぬものは僅に一府五縣に過ぎないが之等府縣にあつても各々其の特質があり從つて統一上には甚だ至難な點が尠くない之が爲め其是非の論を應はすれば各府縣聯合一致すべきものでないが大局よりして全國統一の必要に迫れる限り地方的非

平安南道の物價引下十四項
著々實施する事となつた

【平壤】平安南道では先般來府郡各部長會議及警察署長會議に於ける物價引下調節の實施方法を協議し更に此等に基き各郡より提示せられたる狀況を觀察し左記十四項の要目を定め夫々實施する事となつた

一、日常必需品特に蔬菜肉類鷄卵等の供給を潤澤にする事
イ、蔬菜の栽培及養豚養鷄を一層奬勵し之が供給の增加を圖らむとす
ロ、生產品の適切なる簡易貯藏法を案出し之が普及を圖らむとす
二、燃料の供給を潤澤にする事
イ、國有林の薪炭用材料拂下出願を勸奬せむとす
ロ、道有林の枝打整理伐を行ひ薪材を市街地に供給せむとす
ハ、溫突の焚口を改造し煉炭の使用を勸奬せむとす
三、燃料の共同購入を斡旋せむとす
二、住宅の供給を潤澤にする事
イ、住宅組合の設置を勸奬せむとす
ロ、會社其他團體に對し職員の舍宅建設を勸奬せむとす
五、瓦斯電燈電力及水道料金引下の途を講ずる事
イ、電燈の燭光效力を檢定し充實せしめんとす
ロ、電燈の盜用を取締らしめむとす
ハ、電燈電力の節約を勸奬せむとす
六、消費節約を奬勵する事
イ、生活改善節約の要目を定め印刷頒布し之が實行を期せむとす
ロ、消費節約勤儉貯蓄の標語を懸賞募集せむとす
ハ、ニ、ホ、ヘ、ト、チ、リ、ヌ、ル、(既報消費節約宣傳の通り)
ヲ、一般學校生徒に綿服の着用を奬勵し朝鮮人生徒に支那產のリボンの使用を避けしめ朝鮮產のリボンを使用せしむ
ワ、道府郡職員警察署其他官公署職員並各種團體員の消費節約に關する申合規約を設け之を勵行し一般に範を示さむとす
七、消費組合の性質を有する購買組合の設置を奬勵する事
道府郡職員警察署職員其他地方有志者をして購買組合を組織せしめむとす
八、貯金を奬勵する事
イ、貯蓄の奬勵に付ては一層之が徹底を期せむとす
ロ、所屬官公署學校職員の義務貯金高を引上げ且引出の制限を嚴にせむとす
十、公設市場の改善及增設をなす事
イ、市場の內容を充實し指定商人の素質改善に努めしめむとす
ロ、平壤府に尙一箇所を增設せしめむとす
ハ、原產地卸人と市場商人との連絡を仲介し徹底的に價格の低減を圖らしめむとす
十一、投機取引を嚴重に取締る事
投機取引の重なるものは穀物株等にして之に對する取締を今後一層嚴密にせむとす
十二、投機資金融通を愼むべき樣注意する事
イ、投機取引資金を貸出さざる樣銀行及金融組合等に對し警告を與へむとす
十三、日常必需品の公正なる價格を一般に公示せしむる事
イ、公設市場をして其取扱ふ必需品の價格を新聞紙に掲載せしめ尙市內要所に指示せしめ一般に周知せしめむとす
ロ、總督府に於て內地市場と連絡を採り日常必需品の公正なる價格を調査し時々公表せられる事を要望せむとす
十四、不正計量器使用の取締を一層嚴にする事
イ、計量器を實檢し取締規則に照し處罰を嚴にせむとす
ロ、購買者の爲公設市場に備付ある計量器を一層利用せしめむとす
(第四、第九項は道に於て直接關係なく總督府に於て相當措置あるものとして之を略す)

釜山府協議會

【釜山】釜山府協議會は十二日午後一時より府協議會議室に於て開催左記を附議せるが中第三十五號及第三十八號、九號は委員附託とし其他は可決し散會した
一、諸第三十四號大正十一年度釜山府歲入出追加豫算の件
二、諸第三十五號課稅標準所得額査定の件
三、諸第三十六號公園使用條例設定の件
四、諸第三十七號釜山府基本財產蓄積及管理條例設定の件
五、諸第三十八號府吏員俸給條例改正の件
六、諸第三十九號府吏員死亡給與金條例設定の件
七、諸第四十號釜山府水道給水條例中改正の件

府縣の檢査によつて格付を決定するなどは可成りの議論もあつたらしいが結局明年三月から

實行する事 に決定して居ると斯うなれば府縣の檢査は一層重大な責任を感ずる譯であるが之によつて初めて檢査は理想的に向上するだらう

を去つて此の問題の爲めに努力すると云ふ事になつて居る大阪兵庫取引所が受渡米の檢査を廢して府縣の檢査によつて

山繭稅改正さる

【安東縣】從來稅關に於ては山繭に對して生產者より出產稅として從價一分五厘、輸出稅として從價の二分を徵收し來りたるも安東總商會より北京財政部に陳請したる結果去る九月二十四日より山繭稅として蠶繭家より從價三分五厘を徵收し繭絲家より一切徵稅せぬ事と決定したる旨布告したり

慈惠開設祝賀

【群山】群山慈惠醫院開設祝賀會を二十三日盛大に擧行するに決し祝賀會委員を選定し準備を進めて居たが愈來る二十三日同院構內を會場として盛大に擧行すると

標語懸賞募集
消費節約と貯蓄

【平壤】平安南道では十二日「消費節約と貯蓄の標語募集」を發表したが其標語は金言警句なるべく一人三標以內〆切は本年十一月一日限り用紙は半紙に住所氏名は別に半紙に明記し添付を要し封皮に平南道社會課標語と明記し置く事、當選作は平安南道に屬するものとし當選標語は平安南道で補給し發表は道報新聞紙として賞金は一等一人三十圓二等二人各二十圓三等三人各十圓であると。

慈惠醫院總動員
平壤のチブス約八百名
宛ら戰時狀態の如し

【平壤】平壤のチブスは益々猖獗を極め今や平壤府內のみにても患者八百名に達し猶新患者續々續發する有樣にて平壤慈惠醫院にては收容し能はず十二日醫官醫員以下總動員を行ひ府隔離病舍に至る迄總ての患者をも診察する外更に十五名を除く他の患者の退院を求め入院患者を收容する事に決し入院料は上中下の區別を撤廢し二階建一とし特種の藥劑を除きカンフル注射や酸素吸入等無料にて實施すべし又府內開業醫師會各醫士は一般重症患者を診察し猶余力あらば一般患者をも診察する由該病院の結果各醫官醫員の行へる總動員の結果各醫官醫員の擔當は次の如く定めらる
▲第一第三病棟(務川醫官吳醫員倉田醫員)▲第二病棟(及川醫官、井田醫員、駒非醫員)▲第二病棟(原藤醫官、吉川醫員、田中醫員)▲第五病棟(醫員醫官、安藤囑託、金達永囑託)▲細菌試驗(河崎可也醫官、河崎正信醫員、金衡晃醫員)
又慈惠醫院其他の醫官醫員は慈惠醫院內傳染病舍を擔務する事となり慈惠醫院よりは醫員片淵發雄氏應援の爲め來壤何れも殆ど不眠不休にて努力しつゝあるが狀態にあり又患者は一般府隔離病舍に收容さるゝを厭ひ慈惠醫院に入院を希望せるを以て公平を保つ爲め入院指示は一切警務に一任したりと

大活動
赤十字支部

別項記載の如く慈惠醫院の總動員と相俟つて平壤赤十字社支部にても大活動を開始し發病者にして醫師より門脈搬を食たる人達を救濟すべく傳染病豫防は勿論市の澤騷性は自ら平壤を市に宣傳ビラを配布し裏長屋の隅々に至る迄徹底的に配布し一方本部に狀況を述べ更に第二回の看護婦及醫師の派遣を求むる所あつたが本部でも諒とする處あり近く派遣せしむべく同社支部の活動は相當好感を以て迎へられてゐる

仁川寫眞會入賞

【仁川】過般京城社仁川支局主催の下に行はれた秋季野外撮影大會の優品は既報の如く十日十一日兩日仁川神社祭典に際して宮町消防組所樓上に陳列展覽し一般の觀覽に供したが出品數も七十餘點の內仁川寫眞師會其他の專家の批評に入れる作品に對して左の如く賞品を授與する事に決した

金賞日傘赤松江二六 ▲待つ同田中秋郎 ▲思ひ沈める

小學大運動會

【大田】大田の年中行事の一である小學校大運動會は愈々來る十五日の日曜を以て本大なる運動場に於て開催する事に決定した此の運動會は見物の父兄は勿論一般市民は數日前より競技場の周圍に席を作り當日は開會前より各自折詰酒肴等を携へて設けたる席に陣取り無邪氣なる運動競技に興じて一日を過ごす程になつて居るので、學校の方でも競技を最も巧妙に始終すべく演題は放課後や課外時間を應用して練習に餘念がないのであるから、例年より以上の盛會を見るであらう

人富岡現行以上四氏
銀賞コスモス深見 ▲丸ちやん金子 ▲理想の芽萌え高橋 ▲極光松岡 ▲ワン／＼代田 ▲見送り坂谷 ▲美しきアマチユア、小春日、淸風、如ちやん來る迄田中 ▲一思案金子以上十一點八氏

知事より感謝狀

【平澤】去る七月三十日平澤大洪水に際し、振威郡廳、平澤警察署、平澤郵便局、殖銀平澤支店、平澤支局事務所等起の下に罹災民救助に對し奔走をなし共に罹災民救助に努力したる際に依り、罹災民一同を代表し工藤京畿道知事より左の諸氏に對し九月二十五日附を以て感謝狀を授したり

平澤警察署員一同、振威郡廳員、商業平澤支店、森賢吉、平澤郵便局一同、垣內恒太郎、中尾數勝次郎、平澤殖銀會、小川嘉尙、平澤以識、質組合、坂井武平、京城日報平澤支局

大塚氏表彰式

【元山】既報元山草分の古老たる大塚四郎氏が健康を害し今後一切の公職を辭し悠々老後を送ふ事になつたので元山府尹、信田署長、杉野新潟組頭、民間有力者、同府協議會所其他の友人數氏の發起となり總錢金附贈呈を爲す事となり去る十一日午前九時から府廳會議室で贈呈式を擧行した。元山府尹は府尹、元山上會議所の旨を披露して元山府からの感謝狀及び表彰金三百圓を贈り並びに杉野氏一般有志を代表して謝狀に大塚氏の多年の公職に對する感謝並に惡く盡痛の感謝を述べ終りて信田署長其他の祝辭あり最後に大塚氏の感激

地方集會

▲長谷川署長招宴【大田】長谷川大田警察署長は十月十二日午後六時三十分より料亭富士家に各新聞記者を招待し晩餐の宴を張つた

地方人事

▲廣井工學博士 七日城津港灣内を視察し同夜城津丸にて元山へ(城津)
▲川上廣市氏(新義州稅關檢査課長)出張中の處十二日歸任(新義州)
▲家守要氏(稅關安東出張所長)同上(新義州)
▲宇都宮歩兵中佐(第三守備隊長)管內巡視の爲め十一日出發碧潼、昌城、義州の各守備隊に出張十八日歸隊の豫定(新義州)
▲兒島高信氏(本府事務官)十一日代議士一行と共に來新十二日歸城(新義州)
▲河合治一氏(株式會社興東公司取締役)十二日午後發列車にて大邱を經て愛知縣に出張一ケ月滯在の豫定(安東縣)
▲松井文太郎氏(福井縣絹織物商組合長) 數日前來安中の處十二日午前九時五十分發列車にて奉天方面へ(同上)
▲安木吉次郎氏(福井市會議長)同上
▲淸田平南農務課長夫人 過般來病床中の處十二日總督醫院に入院
▲伊達平南財務部長夫人 十日總督醫院に入院

馬山の初霜
昨年より三日早い

【馬山】十日朝來西北の風激しく冷氣を感じたが十一日朝に至り霜が下りて居た、是が本年の初霜であるが昨年に比し三十一日早い譯である

城津の初霜
平年より十二日早い

【城津】城津にては八日來氣溫頓に下り九日朝初霜を見たるが平年より十二日早く昨年よりは三日早し

採木公司員敍勳
日支合辦

鴨綠江採木公司中華民國人に對して日本政府より敍勳の申請中の處左の通り敍勳せられた(安東縣)
▲勳三等瑞寶章理事長李友閣 ▲勳六等旭日章參事鐵鉞 ▲勳七等青色桐葉章參事郭眞碩、同栗棟 ▲勳十等瑞寶章參事宮內南 ▲勳八等白色桐葉章副參事張則民、同周錫、同深秦

墓地開設供養

【安東】安東地方事務所に於て市內で築造中なりし七道溝の墓地落成に付き十二日午後二時より同墓地供養塔前に於て各宗僧侶を招聘して盛大なる開設供養法要を營みたり

田中家不幸

平壤高等普通學校長田中玄黃氏三男玄洋(十九)氏は豫て病氣中の處藥石効無く十二日午前一時五十五分逝去した、同氏は昨年中學校を卒業した前途有爲の青年であつた

奧田家不幸

平壤商業會議所副會頭奧田延之助氏長男隆氏は本月初旬金子醫院に入院加療中の處十二日午前七時終に永眠した葬儀は十三日午後五時由稱華頂寺に於て執行した

第一回南鮮野球大會

時日　第一回戰十七日午前十時より
場所　大田滿鐵グラウンド
主催　京城日報社大田支局
後援　大田滿鐵社友會支部野球部

演藝案内

黃金館 松竹キネマ直營 每日晝夜
○當る十三日より松竹特別映畫提供 ムービーチヤツト一卷 ゴールドウイン社特作 ジヤツクピクホード氏主演
社會劇 **愛の靈光** 全五卷
老婦人が息子に逃られて悲しみの日を送つてゐるのを知つた惡人サツカリーはその息子に似た男を誘拐して代りに使ひたい男は老婦の財産を奪はんとしたが利用されて次第に善良な人と感化されて行く
アロー社努力作品大連續 猛獸國 冒險活劇 **青狐** 上場四卷 (三篇不思議の四人四篇死の追跡)
○松竹キネマ蒲田特作映畫 大阪朝日新聞連載小說 吉屋信子女史原作 栗島すみ子、五月信子、岩田祐吉、川田芳子、諸口十九、五味國夫、花川環、藤木歌子出演
新派大悲劇 **海の極みまで** 全五卷
藝術化されし大作は原作に最も忠實なる可く努め撮影の如き遠く北海道の神秘境修道院を背景として熱烈な奔放な肉體愛と社界の裏面を宗教的色彩の濃厚なる作品に現し苦悶を描き來り寫實に現世の罪に悶ゆるたり

大正館 櫻井町 電話八七三 長尺 松竹キネマ株式會社朝鮮總特約店
○當る十月十二日特別公開 松竹キネマ社一大秀作 『茶目姉弟』 澤村源之助 市川市十郎 合同出演
怪談 **番町皿屋敷** 全六卷
大名題源之助の扮する「お菊」は以上物凄く鬼氣人に迫る怪談のお岩以上に冷汗を覺ゆるであらう
○正喜劇 **洩る窓歌** 全二卷 アメリカンフキルム會社高級映畫 メリー、マイルスミンター孃 アラン、フオーレスト氏主演
○新派悲劇 **想ひ出の唄** 全五卷 松竹キネマ社本年八月新完成 村千代子 勝見庸太郎主演
身を守る唄は彼女の幼き時母に聞かされたのであつた……

京龍座 龍山電話三一一番
○十月十三日より開演 おなじみの東京青年歌舞伎一座
一番目 **重の井子別 全通し**
二番目 **黑手組助六**
晴雨に不拘開幕正六時

喜樂館 日活直營 京城本町七丁目 電話九七五
大阪朝日新聞社主催秋季特別大興行 尾上松之助外百數十名出演
劇 **金剛謙助** 全七卷
月を奪ふ斗の背景と松之助獨得の痛快無比キビキビした大立廻
連續活劇 **ロツキーのルス** 七編八卷
白熱化して來た迅雷的大活劇頂上に達して破顏曲折を極むる大映畫
強盜殺人事件大正十一年八月十九日大阪朝日新聞紙上掲載 東京向島派第一部第二部合同競演
殉職 **噫小西巡査の死** 全五卷
壯烈鬼神を泣かしむる小西巡査の無形の墓碑とも云ひつべき映畫である

浪花館 明治町 電話二六〇
○十六日より京城落語界の名人 御馴染の東京落語一行
人情落語 橘の圓

帝國館 帝キネ直營 電話本三〇一四番
○當る六日より第一回帝キネ最近の大作 新記念大興行
○社會劇 ゴールドウエン社作 ヂヤツクピクフオード氏主演 **輝く孤兒** 全六卷
世に捨られし哀れの孤兒が立志傳中の人となるには如何に涙多き日を送りしか
大阪每日新聞連載小說 大井新太郎一派總出演 **桑名屋騷動** 全五卷
○悲劇 **己が罪** 全八卷

腦の活動も胃腸から

一　人間の發達は發明工夫に依ります。
二　さうして發明工夫は腦の活動にあります。
三　腦の病程人を陰鬱にするものはありませぬ腦病は人を消極的にします。
四　ホシネルベンに依り、直接腦病を治すことを計ると同時にあなたの胃腸を、世間の最も壯健なる人の胃腸に劣らない壯健なるものにすることをお計りなさい。
五　健全なる胃腸を求めんには、ホシ胃腸藥を服用なさい。
六　ホシ胃腸藥を服用する時には、多量の湯水を用ゆることを御記憶願ひます。
七　ホシ胃腸藥は、あなたの胃腸を世界中の最も壯健なる胃腸に致します。さうしてあなたの頭腦を、世界中最も明敏なる頭腦と致します。

ホシ胃腸藥
星製藥株式會社　東京京橋

夏は日本酒が飲めぬとは
一番よい酒 サワカメ 常用の方は申されません
最寄信用ある酒店へ御注文あれ
釀 宅合名會社

販賣元 一手 宮製食卓鹽 京城 富田商會

新荷著
リクトン製食料品(在庫豐富)
諸罐詰 材料商 釜山埋立新町 大池商店輸入部
見本定價表御一報次第御送付可申候間多少に拘はらず御用命願上候

請合藥 百圓 五圓 十圓
本劑の主要は總て最も奇効ある…我國醫科大學病院にて試驗せられ…
はいくるまく病
有田ドラッグ　有田音松　東京日本橋通四丁目　大阪三休橋北詰

專賣所
京城南大門外
同黃金町電車通
同鍾路十字街
同龍山練兵町
釜山辨天町　大邱本町二丁目　平壤南門町　鎭南浦三和町　群山本町　木浦本町　光州本町　全州大和町　仁川宮町　馬山京町　晉州本町　新義州常盤町　大田本町　海州南山町　平壤黃金町　元山大阪町　咸興本町　羅南生駒町　會寧…
諸國到る所の有田ドラッグにて買取あれ
請合藥は他の藥店に販賣を許さず

婦人講座

學者から見た美人【下】

若き婦人よ、形の美に心を奪はるゝこと勿れ 精神上の美が眞の美人

東大教授文學博士 村上專精

男女の學生に關してこれを考へるに、中學生などにあつては、その衣服や容貌などを顧みず、一生懸命に勉强して學者にならうとか、政治家にならうとか、藝術家にならうとか、それそれ希望の光輝を輝かして、それに向つて進んでゐる風であります。しかるに女學生はたとへ勉强するもかう云ふ高尚な希望を立てずに、とかく

髮飾 や衣服に心を向けようとする者が多いのです。若し婦人にして常に形の美ばかりを愛して精神の美を愛することがなければ男子と肩を並べて男女同權を唱へられぬばかりか却て男子のおもちやにされてしまひます。精神の美とは宗教や道德の方面に現れるもの、卽ち藝術的方面學術的方面に現れるところのものであつて、いづれも修養の功によつて

自得 されるものであります。蓋し形の上の美は先天的のものであつて、顏の形を改造することも目つきを改造することも出來ません、また色の黑い人は白粉を塗つて隱すことが出來ますが、塗つたものは剝げる時があります、且つ塗たるものゝ剝げるのは塗らざるものゝ色黑きよりも醜い、これを以て形の美と精神の美とを比べて、その得失を考へるに、形の美は先天的天賦の物であれば、後に眞美に

改造 することは困難であります、これに反して精神の美は修養的自得のものであれば修養に從つて、益々これを現すことは比較的容易であると思ひます、精神の美は形の美のやうに一時的のものではありません永久的のものであります卽ちその身一代のみならず

死後 までも遺つて居るものと思ひます、精神の光によつて爲された仕事などです、それは永久不滅に輝き得る光明であります、實に此の點は形の美は精神の美と比べものになりません、夫故に形の美はたとへ缺くところがあつてもその精神の美で補つて行く事がよくあります。

若き 婦人よ、形の美にその心を奪はれてはなりません、精神の美に生ることです、精神上の美人として社會に奉仕しなければなりません(完)

諸事節約の折柄 家庭で乾燥洗濯

西洋洗濯屋へ渡さずに お手元で出來る藥品や器具の話

乾燥洗濯法は是まで多く專門の營業者が行つて居まして一般の家庭では餘り行はれて居ませんでしたが、世の進步に伴ひ一般の家庭でも大體を心得て置かねばならぬ事となりました、デ別に營業者でなくとも一般の家庭で爲し得らるゝものを掲げる事に致します、クリーニングは衣類を解かずに有りの儘洗濯が出來る便利な方法で殊に

洋服 などを洗濯するには是非之れでなければなりません、而して之れに用ひる

器具 は琺瑯、瓶、刷子、揚子、杓、匙、鍋及び陶製又は瀨戸引の容器などです

藥品 クリーリングに用ゐる藥品で最も多く必要なのはベンヂンとベンヂンソープですがベンヂンソープはアルコール十八匁九分強アンモニヤ十八匁九分、オリーヴ油卅七匁八分の三種を混合して掻きまぜながら泡の出來る迄熱を與へます十分泡が出來ましたら之がベンヂンソープを揮發油一升に付き色物の洗濯には約十分其の他の物には約二十匁を混合して使用するのです

三種 ありまして(一)は塵埃などで汚點の出來た場合でしたら清水五升にアルコール十五匁、エーテル十五匁、醋酸エーテル少量を加へ此の液で和服なり洋服なりの汚點を揚子で塗りながら擦れば宜しい(二)は油などで汚點が出來た場合に用ゐるのでアルコール十匁エーテル十匁、アンモニア十匁テレビン油十匁を混合した液で第一の樣に擦るのです、(三)はビロード類や絹子のやうな

色物 を洗濯する場合に用ひますので、是はマルセール石鹸二十匁、湯一合、ベンヂン一匁を溶かして之にアンモニア一匁三分を加へ更に清水一合を加へて矢張り第一第二の如く揚子で擦るのです、而して此のクリーニングは白地の綿布、麻布、毛織物、黑、赤などの色物、白縮緬類、又は洋傘類などに適し且つ其の品物によつて其の

藥品 などの分量方法が多少違つてまいりますが今日は季節物のフランネル類の洗濯法を申上げませう、此のフランネル類が汗で黃色に汚れたりした場合には温湯一升に上等の石鹸約三匁と硼砂一匁を溶いた液の中で洗へでよろしいのです

稅關で拔荷

被害二萬數千圓

神戶稅關仲仕井本作次(三)は十數名の鐵材ブローカ及稅關仲仕小頭等と共謀し二萬數千圓の鐵材の拔荷を働いたこと露顯しこの程三宮署に檢擧し關係者を取調中であるが右鐵材は在神の輸入大貿易商會が關係しあり大恐慌を來して居る(大阪電報)

元山の『鯽のお宿』の跡に 花恥しき金髮美人

―◇探偵小說にありさうな古屋敷が菓子屋に變り◇― 母國の復興に身を碎く姉妹

久しく打ち捨てられて徒らに風雨の荒すに任せられて居た元山支那町露國領事館跡―露國の新顏跡に近頃頻りに斧鉞の音が聞えて道行く人の耳が止むと共に探偵小說にでもありさうであつた此の古屋敷は見違へる樣な立派な菓子店と變り去る二日から花恥かしき妙齡の金髮美人が其の自製に係る英、獨、佛式の西洋菓子を賣り出して少からず市民を驚かすと共に元山甘黨の大喝采を博し開店と共に素晴らしい繁昌を見せて居る。◇此の新しい毛色の變つた菓子店の雨にも風にも堪へまじく見らるゝ容姿楚々たる女主人公の此の企てには彼女の敗れても尙復活の機運を彩るべく且つ尙ぶべき國民性の一部が十二分に表はれて居るのである。

◇彼女はアニュタ、マンヘイマー(二三)と呼ばれ生つ粹の獨逸人である母のフリーダ、マンヘイマーと姉イサベル、マンヘイマーは久しく以前から元山幸町に居住し彼の歐洲大戰の時アニュタ孃は母と姉とに別れて一人淋しく母國スミーデ市に殘り母を懷ひ姉を慕うては夢魂幾度か元山の空に飛んだとの事である、戰爭終るや矢も楯もたまらず嬉しさ女の身一つに數々の苦勞を重ねつゝ萬里の波濤を越えて遙々元山に母と姉の許を訪れ久し振りにて母子姉妹との温かき愛に抱かれて平和の幾月かを送つたが、姉イサベル孃と共に女ながらも故國の戰敗を痛嘆し興國の念押へ難く自ら大に期する處あり再び一人淋しく上海に遊び某英人經營の製菓會社に入り具に製菓の秘法を研め本年七月中旬再び元山に歸り來り兼ねての腹案なりとて前記の菓子店を開業したのである、自ら製して自ら賣るので價も極めて安く味は本より本場仕込の純なるものとて甘黨連を喜ばせるに十分で扨こそ開業以來豫期以上の繁昌を見て居るのである。◇又姉のイサベル孃は現に元山中學校、元山高等女學校、元山商業學校等の英語教師として月收約百五十圓餘を得、近來病床に親しみ勝の母に孝養を盡すと共に、姉妹相慰め相勵まして母國の一助に資すべく身を碎いて奮鬪して居るのである。

走れ!走れ! フレー (南大門小學校運動會)

大臣暗殺の陰謀

警視總監をも殺害せんと 爆彈を持つて上京した二人男

淺草區淺草町四七木賃宿荒木ヨシ方止宿人金澤生れ森田佐吉(三)新潟生れ林幸平(三)の部屋から雷管附のダイナマイトを發見した事は旣報したが取調べの結果信濃水力電氣工事場から大臣や警視總監を暗殺せんとしたものだと自白した尙餘罪ある見込で引續き取調中(東京電報)

購買者は警戒せよ

不正商人がある 商品を胡魔化して賣る

物價調節、物價引下の聲が喧しくなり商人側でも時勢の要求に順應して物價の引下を行はんとする機運に向ひつゝあるは結構な事で龍山消防組頭秋山督次氏が計量器を寄附して各派出所に備へ付け一般の使用に供するといふことも今日大に意義あることである然るに物價引下を斷行した正商人の誠意を裏切るやうな不正商人のあることも掩ふべからざる事實で幾ら値段を下ても品質を落したり目方を誤魔化したりしては少しも値下の意義をなさぬのみならず却て世を害するものである其の實例の一として去る十一日花園町共同販賣所の牛肉屋に一少女が牛肉買に來て上肉を求めた處牛肉屋では子供だと思つてか中肉を切た、傍で見て居た或奧さんが混合から夫れは中肉ぢやないかと交涉した所「いや上肉です」と云ひ張つた件の奧さんも實は牛肉買ひに來て居たのであるが見すく上肉と中肉とを誤魔化すのを見ては買ふ氣にならず隣の公設市場に行つて用を達したといふことである

釀酢に硫酸

滋賀縣で販賣

滋賀縣高島郡大溝酒造場で釀造した酢は悉く醋酸硫酸を混ぜ服下一帶に販賣して居たこと發見され縣警察部では管下各警察署に命じ一齊に右酢を集め目下嚴重調査中で中毒者は未だ一名もない(大阪電報)

南大門運動會

府內南大門小學校では十三日午前九時から同校々庭に於いて秋季大運動會を開催、兒童と共に終日が樂しみ待つた保護者達は塵埃、曇霧ーさては毛布と恰も山行きのやうな仕度で早朝から續々と詰かけそれぐ所定の席に陣取つて運動場をとりまく一千餘の兒童は例日の如く一先づ各教室に集まつて校長訓話から式の訓しをうけて定刻通り野村校長の開會の辭により樂隊の音勇ましく愈よ運動會の幕が切つて落された、初めに三學年合同の體操があつて競技は二三年から次へと演ぜられ十時半頃ポツくなから一雨降つたので午後のプログラムは十五日に延期された

女學生の趣味は生花

次は茶の湯、琴、謠曲仕舞 京城第二高女生の希望調査

目下一部の女子教育者間には女子の學力增進の爲め專ら女學校如きは正科敎育に力をつくし裁縫手藝其の他は現在より以上に削減乃至は除去仕樣といふ論者もある位であるが又一面の家庭敎育の上では永い間の習慣から矢張り婦女子の嗜みとして例へば生花、茶、音樂といつた類ひもあんと閑却する事もならぬといふので今日の女學生といふと大抵學校教育の傍ら何か一つのお稽古事はやつて居る狀態である南山町の第二高等女學校では此の狀態にかんがみ正科敎育を充實する意味から少しでも其のお稽古の爲め往復に要する時間の經濟上の取締り、尙又經費の節約といふ三點から總合によつては斯道の師匠を聘し放課後學校に於て約二時間づゝ之れが教授の機關を設け樣と云ふ事から先づ其の下調査の爲め同校生徒約五百名に對し生花、茶、琴、謠曲、仕舞其の他趣味の種目をあげて其の希望を徵して見たが其の結果希望の第一位をなしたのは同校一、二、三學年を通じて生花であつて次は茶の湯、琴といつた順序で按摩の希望者も二名あつた、そうして學年に分けると三年生では在籍生徒數百二十九名の中生花五十五名琴十八名茶の湯三十三名謠曲仕舞十六名オルガン八名ヴァイオリン三名按摩一名ピアノ三名數を現し二年生では在籍百三十九名の中生花五十六名琴三十一名茶の湯三十四名謠曲仕舞八名オルガン三名ヴァイオリン四名ピアノ二名一年生は在籍二百五名の中生花七十八名琴五十三名茶の湯五十名謠曲仕舞九名オルガン六名ヴァイオリン二名按摩一名ピアノ三名でこれによつて現在女學生の大體の趣味傾向がうかゞへるだらう

短冊色紙展覽會

日時 十月廿八日(土)廿九日(日)

會場 本社來青閣(縱覽隨意)

出品は短歌、俳句、川柳、繪畫の短冊色紙(新古不論)に限る◇別に筆者及び出品者の氏名並に作品に對する備考を詳記し◇讓渡希望者は價格をも併記されたし◇搬入締切十月二十日

主催 京城日報社

讀者慰安の活動寫眞

『死の輝』に淚を絞る

十一日から三日間黃金町當地永樂町演藝館に於て開催中であつた本紙愛讀者慰安活動寫眞會は非常な人氣を以て迎へられ各回滿員の盛況を呈して居るが映畫中呼物たる教育美談『死の輝き』は力武辯士の熱誠なる說明と本映畫の爲め特に出場の村旭河師の琵琶彈奏と相俟つて悲痛の氣を漲り觀客に淚を絞らせた、尙十三日は當地映畫最終日の事とて一層の盛況裡に無事閉會したが十四日は龍山愛讀者の爲め午後一時から京龍館に午後七時から元町小學校に於て開會する筈である

富山縣知事の令孃が 旅行中に虎疫に罹る

知事は隔離、寢臺車は大消毒 出迎への記者は抑留さる

新任富山縣知事伊藤喜八郎氏は家族と共に十二日午前九時四十五分富山縣に着したが其途中知事の長女トミ子(一)は急に發病し一驛と共に吐瀉下痢頻に及び時節柄大騷ぎと成り富山驛着と同時に診察の結果コレラと決定し富山赤十字社病院に收容した、一方知事の乘車した二等寢臺車の大消毒を行ひ途中迄出迎へたる坂本氏を初め各新聞記者一同は富山驛驛所にとゞめられた大消毒を受けた知事も當分隔離されるであらう(東京電報)

平北の虎疫

龍川郡が第一

平北道に發生した本日までの虎疫患者は累計二十五名で內死亡者十一名生存者十四名であるが此の外隔離が十三名ある

右の內罹患二十五名の內譯を郡別とせば龍川郡楊下面が第一位で十九名內死亡六名龍川面の一名(死亡)次いで義州郡運上洞一名(死亡)下端洞一名(死亡)永達洞一名(死亡)新義州一名となるが旣報の如く新義州府のは他より來新した者で同地に於て決定したものである

疑似發生 義州郡石下面土城洞金倍弘方に十日來訪せる黃海道載寧郡牛川面砂洞奇仁瑞(五三)は同夜數回の吐瀉をなしたので十二日檢病の結果疑似虎疫と判明し附近一帶を警戒中であるが此の者は義州から乘込んだもので系統は同地方ならんと(新義州)

『コレラ』狀況

本月七日正午より八日正午に至る各地虎列剌患者發生數左の如し(內務省衞生局通報)東京府一六、千葉一、茨城二、全國累計四百三十六名

豐原の初雪

十一日夜より當地に降雪あり平年より十四日、昨年より十二日早い(豐原電報)

陸軍が力瘤入れる

裾野の攻防演習

陸軍が最も價値のある演習だと言つて力瘤を入れて居る富士裾野の陣地攻防演習は秋山大將統監の下に十一日から兩軍の陣地構成作業に入りて其の一部は早くも戰爭氣分が漲つて居る兩軍とも第一線第二線と陣地を敷きて鐵條網し步兵の突擊を以て戰端を開かんとして居る(御殿場電報)

革新俱樂部に

また婦人が入會

革新俱樂部に河本かめ子が入會したことは旣報の如くだが又茲に第二の婦人入會者があつた、夫れは澁谷市中澁谷町脇田せい子で十一日議會に於ける革新俱樂部の演說を聽いて卽時入會を申込んだのである(東京電報)

蛇投げ事件

公判開廷

癩病院蛇投げ事件の中心新藏、長崎、關彦三郎外四名に對する公判は十二日地方裁判所にて開廷、傍聽席は學生數名と地方民數名、被告は法廷の狀況を呈した事實調に入り振和雄は檢束されて居たから本件には關係なしと否認し他の者は蛇を投げたのは檢だと是認し

第二高女旅行

各學校ともおいく修學旅行の季節にいつた京城第二高等女學校では京城で受持がけとして三年生は十四日夜行列車で二泊の豫定を以て釋王寺附近から元山へ二年は十六日何れも日歸りで一年は水原、二年は開城と各學年それぐに修學旅行を試みると

農學生見學

平安北道寧邊公立農業學校生徒二十九名は十三日敎諭に引率され本社を見學した

上城酒造場

そこひ目

そこひ目にて永年困難の人は如何程重病と雖も服藥にて効能正しき良藥有り同病者は切手封入申込あれ委しく知らす

播磨明石銀治町 横山博齊

結核專門 古賀病院 九州線 鳥栖驛前

◇戀愛煩悶の解決!! 若い男女の 男女相愛の秘訣

◇どうすれば女にすかれるか 女と男と社會の人と交際して行くに金や顏形ばかりで好かれるものでない そこに色々の秘訣がある相愛の人を得るにこの方法によれば好かれて思まゝ 交際がスグ出來る 交際法の奧義秘傳開放

繪草紙美人粹畫

日頃望の!粹夢の卷……一組 江戸時代から有名な浮世繪の俯文句入極彩色で樂しみの方へ嚴封で送る後金の希望者は一組金七十錢又切手なら七十五錢送付へハガキで明誠「マリ」送れと申込みあれ。代金引替貨で嚴封急送す

女の赤裸々を公開せる密封書進呈 東京大森町八七四 振替東京一六三六〇 精華堂

十一月くじ

回	種別	金額
七十三回	一通賞	八圓
	同番二通組	十七圓
	同番三通組	二十[illegible]圓
	同番四通組	三十五圓
七十七回	一通	八九〇
	同番二通組	十八圓五十錢
	同番三通組	二十八圓
	同番四通組	三十七圓
	同番五通組	四十八圓
	同番六通組	六十三圓
	同番七通組	七十五圓
	同番八通組	八十七圓
八十三回	一通賞	九圓
	同番二通組	十八圓五十錢
	同番三通組	二十八圓
	同番四通組	三十八圓
	同番五通組	四十八圓
	同番六通組	六十[illegible]圓
	同番七通組	七十五圓

○當籤表毎月發行一年四十錢

簡易販賣 手附一通に附き金一圓のわり 著金次第番號送る殘金弱齎拂込

○振替大阪七六六八番 ○大阪市東區安土町堺筋角 電話本局八〇五番 小尾兩替店

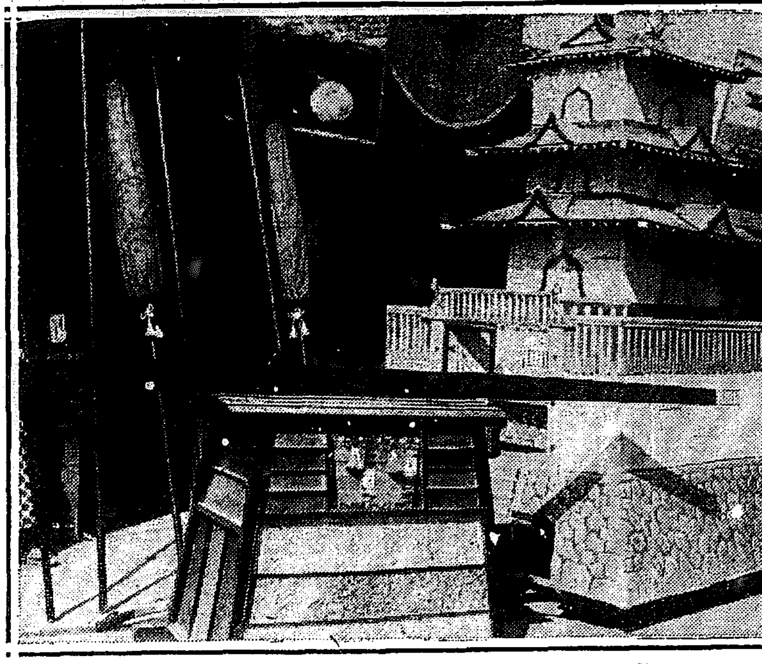
石鹸界の レコード 高級化粧用 使ふほど肌をよくする レコード石鹸

本舗 東京王子 スタンダード油脂株式會社

氷害義捐金

同七十五圓 三重縣三重郡櫻町二七稻垣ナヲ
同十四圓八錢 元山女學校八名
同五十七圓五十四錢 光州監獄九十一名
平壤稅務出張所三名
同七十五錢 注文津水産製品檢査所
同百五圓六十錢 本曾監獄本監百七十五名
全州地方法院 同二十八圓三十二錢 大田監獄五十八名
同二十六圓三十錢 同參事官室十五名
同二十六圓八十錢 同稅務課二十九名
同八圓七十三錢 江陵分監一同
同五十九圓二十一錢 海州監獄九十七名
同九十六錢 咸興地方法院野村寧
同一百三十圓七十八錢 中隊監百二十名
同二十一圓四十錢 新義州地方法院
同四十圓五十九錢 慶南洞川郡
十月十五日

□…穀物檢查所…支場四名　同十二圓四十三錢　東萊高等普通學校十一名
同三十六圓四十七錢　新義州監獄八十七名
同二十五圓　咸興監獄一同
同三圓五十錢
同三圓四十五錢　蘭谷牧馬勸業模範場支場五名
同五十五錢　全州地方法院扶安出張所一名
同鎭南浦分監三十七名
同十九圓四十錢　同金山浦分監三十六名
同四圓七十五錢
同二十圓五十六錢　朝鮮總督府林業試驗所十三名
同二十一圓三十六錢　朝鮮總督府監察官室八名
同十七圓七十錢　…
同五十圓　江原道廳二十三名
同一圓　宣寧排應李鳳和
同十圓　惠山鎭營林署一同
同一圓五十二錢　同淳昌出張所三名
同八十六圓五十六錢　京城監獄百九十八名
同七十三圓　…高等普通學校一同
同四圓　高山鎭營林支署…一同
同六十七圓四十七錢　光州地方法院
同六圓六十五錢　朝鮮總督府學務課長
同七十三圓九十八錢　平安北道…
同二十四圓四十一錢　…郡廳
同參圓五十錢　陜川郡冶爐公立普通學校
合計　八千四百二十一圓七十二錢



お祭が近づいた　(櫻井町一丁目の山車)

慶州の古蹟を御巡視
傳説を御聽取あらせらる
琴湖附近にては土下座して奉送する者もあった
吉留特派員發電

閑院宮殿下には十二日午前八時大邱御出門官民奉送裡に自動車にて慶州に向はせらる琴湖にては土下座して奉送する者あり永川にては内鮮學校生徒皆國旗をかざして奉迎す同十時武烈王陵を御覽ありて親しくカメラに納めさせられ同十一時慶州御著御晝餐を召させられ夫れより附近の古蹟を御視察遊ばされ石氷庫内にては窟内に入らせられ熱心に郡屬の説明を御聽取ありて四面石佛を御覽ありたる時は『内地と朝鮮は昔より關係が深いね』との御言葉あり殿下の態度の平民振には皆恐懼し御道中御機嫌麗しく午後三時四十分掛陵御視察後佛國寺旅館に入らせらる十三日は佛國寺御發更あり午後一時半慶州にて御出發に決定した(慶州電報)

中央鐵道に御乘車
私設鐵道獎勵の思召で
佛國寺より大邱への歸途
弓削鐵道部長謹話

閑院宮殿下には今回御旅行の途次慶州佛國寺に成らせられ昨夜中央鐵道經營の佛國寺旅館に御宿泊あらせられたるは同社の光榮とする所なるが同會社線は狹軌鐵道にて設備未だ完からず速力も亦早からざるを以て特に御乘車を願はざる豫定なりしに殿下の思召により本日御歸途佛國寺驛より大邱まで同社線に御乘車のことに御定めに相成りたる旨佐藤專務取締役から電報があつた朝鮮私設鐵道に御關心を注がせられるを拜し私設鐵道の爲め光榮とし感激措く能はざる所である

貯金日
最も安全な確實性を有する
=十四日から一齊宣傳=
中央に吸集するのではない
大部分は低利資金で融通
遞信局近藤副事務官談

盛んに宣傳され貯蓄を十四日から三日間全鮮各地の郵便行はれて居るので遞局所で一齊にこれを催すこととして居た貯金デーした此機會に於て朝鮮に於ける郵便貯金が如何に運用されつゝあるかといふことを一般にお知らせすることも強ち無用でないと思ふ或一部の人は朝鮮の郵便貯金は資金を内地に固定させるのであるから朝鮮にとつて不利益なことであると云ふやうな誤解をして居るとのことであるが郵便貯金は特別會計法に依つて悉く大藏省預金部に入り更にそれが低利貸付の法式に依つて朝鮮に放資されるので決して其金が内地に留滯して居るのではない現に約二千萬圓に近い朝鮮郵便貯金の内其九割七分五厘と云ふものは低利貸金として朝鮮殖産銀行及東洋拓殖會社に貸付られ其銀行會社から更に公共的事業に放資して居る殊に其大部分は金融組合貸金として貸出され其他府面學校組合債等にも貸出してあるから郵便貯金は皆朝鮮開發の爲に貢獻して居るのであるだから固定どころではない斯る如く朝鮮の爲に運用されて居るのである又此點に就て或新聞紙上に郵便貯金制度が一種の伏魔殿であるかの如く書立てゝあつたが貯金放資状況は毎月嚴格に大藏省でこれを發表し各地の新聞紙上にも掲載されて居る次第であるから苟くもこれを不正に利用するなどの事の出來得べきものでない郵便貯金の經營者は申すまでもなく國家であるから其基礎の確實なのは勿論如何なる事變があつても預入に一厘の損失も懸けない之が郵便貯金の特色であるから最も安全に最も確實に貯蓄するには此郵便貯金に優るものはないそこで一般にどし〳〵郵便貯金を利用するやうにと思つて全鮮一齊に貯金デーを行ひ其利用方法を大々的に宣傳する次第である

宇宙の廣さ　が擴大さる

ハーバート大學天文は今日迄知られて居た地球より最も遠距離の星よりも尚遠い位置にある一星座を發見した其星は距二、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇哩の頗る巨大なもので之が爲め宇宙は從來知られた以上それ丈け廣くなつた譯である(紐育電報)

五千圓で出來る中流向き文化住宅
圖案展覽會
來る廿一、二の二日間　本社後援の下に開催

朝鮮建築會では來る廿一、二(土曜日曜)の二日間本社後援の下に住宅圖案展覽會を開催する筈である、右圖案は同會が機關誌『朝鮮と建築』の發行を記念する爲め『朝鮮に於て五千圓で出來る中流向きの文化住宅たるべき事』を條件として懸賞募集したものである、住宅改善の聲高き折柄此の計畫は

豫想外の好評

を以て迎へられ鮮内各地は勿論東京大阪、兵庫等内地の主なる都市からも應募者があり總計七十五通を算すると云ふ盛況を呈した、審査員は岩井長三郎　富野繁一　小河弘道　小野二郎　中村與資平　中村誠　中島猛矣　楢木茂　富士岡重一　小塚恒吉　坂本登　笹慶一の諸氏で何れも朝鮮の建築界に重きをなす人々である、既に十月六日と九日の二回に亘つて審査會を開き七十五通の中大部分を篩にかけ十三日更に第三回の審査會を開いて入賞者を決定した筈である、應募の圖案は何れも斯道の專門家が晝夜苦心惨憺の末に成つた

腦漿を搾つて

作製したので圖面に現れた一線一點は悉く作者自身の生命の斷片であり個性の表現である、從つて一葉と雖も無價値なものはなくあらゆる點に亘つて創意が施されてあり新工夫が凝らされてあるので是を一般に公開觀覽せしむると云ふことは時節柄非常に結構な試みと云はねばならぬ今回の展覽會は實に此の意味に於て開催する事になつたのであるが本社は去る大正七年防寒住宅の設計圖案を洽ねく懸賞募集した事もあり平素住宅改善問題に對して微力を致しつゝある所から進んで是を大々的に後援する事になつたのである會場は

本社來青閣で

一等以下の應募圖案は勿論總督府、鮮銀殖銀、滿鐵等から參考品の出陳もある筈だから專門の技術家、貸家業者その他是より住宅を建築せんとするものや文化住宅とは如何なるものであるかを知らんとする者にとつては蓋し絶好の催し物であらう

時代に逆行する値上運動
一旦下げた理髪料金を更らに値上せんとす

一般に一度値下を發表した龍山理髪組合が更に新龍山側會員の中から値下げ運動が起された。同組合は特等、一等二等三等四等と五階級を附し店舗の衛生設備に依つて警察署が認定した所今回の運動者等は全部が一等店(四十錢)のもので之れを特等店四十五錢に値上げせうと運動して居る若し運動を遂行するとには組合を解散をしても目的を達すると云つて居る、而しこれに就て警察側ではこれ等の値上運動者が管内現在の特等店の樣に衛生設備を完全にすれば勿論特等店として認める若し設備も改良せず猥に組合を解散せしむる樣な過激の行動を採る者に對しては法の範圍内に於て斷然營業を禁止する外ない今其の運動の主魁者を調査中である、値上を要求する前に店舗の設備を完全にして貰ひ度いと云つて居る

通信競技會　參觀を歡迎

來る廿二日京城郵便局に於いて擧行する府内及び附近各局所の通信競技會は期日が切迫して來たので選手を出す各局所に於ては今や猛練習の最中である殊に京城局では全鮮の選手競技會に於て是非とも勝せんものと幹事及選手の意氣込み物々しい樣子であるが何れ本期の競技會は大に見ものであらう府内約七百通の招待状は十五日に配付さるゝ筈であるが當日は多數の參觀を歡迎すると云ふ

永登浦九老里虹山中の慘殺死體の氏名判明す
美貌の妓生白桃花と關係のあった金明七
白桃花を種に二百圓を手に入れた被害者
疑問の白桃花の行方

去る八月十六日夜永登浦管内九老里虹山山中で何者かの爲めに慘殺せられ其上死體を虹山下の京釜線の軌道に引摺り出し暗夜に列車に轢斷させて自殺を裝はした憎む可き殺人の怪事件の眞相に關しては爾來所轄永登浦警察署では極力捜査を繼續して居るが慘殺死體が果して何者かさへ解らず事件は全く迷宮に入つて世人の耳目を惹いた怪事件が永久に暗に葬られんとしたが所轄署の苦心空しからず遂に解決の端緒を得て永登浦署は近來頓に活氣を呈した

▲死體の主は慶尚南道咸陽郡池谷面柿木里農金炳必の弟別名炳右事金明七(二三)で同人は兇行の數日前友人二名に誘はれて外出した儘今に行方不明と云ふ事實があり尚詳細捜査の結果明七は同里の飲食店妻成羅の養女妓生白桃花(一七)と云ふ美人と情的關係があった明七は此情的關係を利用して同僚大邱生れ文龍洙(二三)慶南生れ章永洙(二三)の三名で本年三月二十九日京城に誘拐して來て龍山大島町貸座敷に娼妓に賣飛ばさんと四百圓で契約したが附屬書類が出來ない爲め不調となり更に龍方より他へ移轉せんと其後計畫中であつたが明七は七月中に何處でか桃花を種に二百餘圓を手取した事實があり其前後の事情から推察して桃花を中心に又は二百餘圓の金を中心に慘事が演じられたもの如く目下妓生白桃花及文龍洙、章永洙三名共行方不明である所轄署では白桃花の所在を極力捜査中で遠からず眞犯人を檢擧し得る模樣である

モヒ患者の死

黄金町四丁目の假屋に十二日午前十時頃黄金町四の四二番…果病死したので他殺の疑ひなく屍體は一應府廳へ引渡された

莊司警部送別會

龍山署司法主任莊司警部は今回警視に昇任する事となつたので十二日午前六時から新玉に於て署新舊合同送別會を催した

練兵町市場開業

今回龍山練兵町に開設された公設市場では十二日午後三時から府當局者關係者及び新聞記者等を招待して開場式を擧行した、同市場では十四日までは開店準備の爲め休場し愈々十五日から開場營業を開始すると

公立商業運動會

京城公立商業學校は明十五日(日曜日)午前九時より元町小學校々庭に於て第一回陸上運動會を開催する由何分第一回の運動會のことゝて職員生徒の意氣込み盛んにして競技も八十回以上に渡り定めし當日は盛況を呈するであらう

街頭から
=盗る丶陸奈和=

秋の流行界は上流の手を離れてずつと下つた意味の民衆の手に委ねられることになつたと云ふ。不景氣は民衆を弘いて種々な意味に於て擡頭させてゐる。さうして民衆の理智や趣味が試みられる時が來たのである。單に一つの流行を作ると云ふことでさへ民衆の全部は知られるのである。記者は民衆の正しい一員であると云ふ意味に於て此の際民衆の當然口を差し入れることを許された事に就いて、大京城の街頭に於て見聞する種々の事状や出來事を記して民衆の爲めに一臂の力と成り度いと思ふ、先づ記者は府の衛生状態を見た。幸ひに京城府には左程恐ろしい傳染病も入つて來なかつたが、衛生課の御手柄だとは云へぬのである。何故かなら先づ塵芥の取棄てにさへ府は完全で無いのである。折角の塵芥箱は溢れ出るまでお上の目は屆かぬのである。溝は埋り、各戶の便所は流れたり、斯うしても流行病が出ぬは意外だ(寫眞は黄金町裏の溢れ出た塵芥箱)

四機相次で大邱に着陸す
百五十三號機は引返す
閑院宮歡迎編隊飛行

十二日正午汝矣島を出發した飛行機五機は午後一時五十五分其の雄姿を大邱の天空に現し左の順序にて著陸した海老名曹長の第百六十九號機を先頭に次いで岡田軍曹の第百五十四號機引續き三宅曹長が阪本中尉の第百六十八號機が稍遲れて著陸した中西中尉の第百五十五號機…金澤曹長の第百五十三號機は待てども飛來せず懸念し居ると午後四時に至り飛報の中途で突然故障を生じ汝矣島に引返したとの電報に接し一同安堵の胸を撫で下した同飛行機は十三日午後四時慶州より御歸途に就かせらるゝ閑院宮殿下を奉送すべく四機翼を連ねて大邱市街の天空を亂舞した而して十四日よりは鐵道祭の飛行會をする每日大邱を根據として鐵道方面に飛行すると大邱の昨今は人の黒山を築き雜沓を極めてゐる(大邱電報)

早川氏突然第二回の腦出血
早川氏突然第二回腦出血あり目下嚴戒中(奉天十三日午前十一時二十五分發電報)

今朝の灌腸は　便通不良のため

早川氏經過は良であつたが昨夜來便通不良で多少苦悶せる傾があり今朝の灌腸は其手當を爲す爲め醫師看護婦の出入頻繁となり一般の空氣は緊張して居つたが今(十時)主治醫村田博士の發表に依ると病状に別段の變化あるではないが昨夜來便秘の結果痰が咽喉に詰へる爲め一時惡化したのだと(奉天電報)

不景氣が祟つて藝娼妓の廢業續出す
雨後の筍の樣に簇生した　貸座敷料理屋の凋落

何處も同じ秋の夕暮で不景氣風は容赦なく吹き捲つて居るが好景氣時代に雨後の筍の如くに簇出した貸座敷料理屋飲食店も遂に其の影響を蒙り漸次凋落の悲運に隠き孰れも四苦八苦の有樣で妓共を仕替させる等內證では火の車が廻つてゐる本町警察署の調査に依ると大正元年貸座敷內地人四一、鮮人四、娼妓內地人三九四名、鮮人一〇四名料理屋內地人二七軒、鮮人二軒支那人八軒飲食店內地人二五三軒、鮮人四八軒、支那人一二軒藝妓內地人一一二四名鮮人三名が昨年には貸座敷內地人六一、鮮人九軒、娼妓內地人二四六名、鮮人三三六名に增加し遊興人員も隨つて其の割合に增加して居る料理屋は內地人三九軒鮮人三軒支那人五軒飲食店內地人二四六軒鮮人二〇三軒支那人三九軒料理屋內地人七六軒鮮人四六軒藝妓內地人三四六名鮮人一一二二名と云ふ數字を示して居るに反し本年に至り藝娼妓の廢業する者多く殊に遊客もこの不景氣に大藏風を吹かして大散財をする者は稀で遂に料理屋も今の所閑散の山であると

助興税　昨年から一月に七百圓減

世の中が不景氣な爲め花柳界の寂れ方は過だしいもので實にみじめな状態である試みに九月中旬及び下旬の助興税の状況を見ると継續に其の減少を物語つて居る九月中旬に於ける三券番の花は六千六百六十一本で三十八軒の料理屋中最高が五百十五本…く花の上らぬ家が四軒ある新町の花は千六百三本で最高百三十九本の花が八軒と云ふ有樣で其他鮮人妓まで合して一萬一千四百五十九本で昨年同期に比し千七百三十七本を減じ下旬は又一萬千七百八十五本と減り昨年の下旬に較べると四千四百五十九本を減じて居る而して九月一杯の比較を見ると昨年よりも八千九百三十二本を減じて居る之を税金に換算すれば七千十四圓五十六錢といふものであるが僅一ヶ月間に於いて税金七百餘圓も減少を見るとはよく〳〵不景氣と謂はねばならぬ之では料理屋も藝妓衆も息が吐けまい

▲八白▲如何に焦つても効果なく油斷なり難き日遠方への旅行は見合せ▼九紫▲引込思案の生じ易き日大に勇氣を出して働けば存外利得がある▼一白▲日常の事は妨げなきも新事は見合せて▼三碧▲内にも外にも躓れ多く油斷ならぬ日新しい計畫は見合するが利▼四綠▲氣ばかり急いても物事捗り…

五ケ年間を間借して暮す公立商業生徒
父兄代表=校風發揚も出來まい生徒も可愛想だ
當局曰く=何分にも適當の敷地がないので困る

京城公立商業學校は現在三年級までの生徒を有して居るが未だ校舍が建築されぬので元町小學校の一部で授業して居る、過日生徒父兄が集合して父兄會が開催された其折り偶然父兄側から校舍建築促進の聲が持上り去る十一日委員十一名會合して協議の結果十三日向井卯一、宮崎龍賀、鹿倉晩元勝、古賀龜三郎、松村正彦氏等は父兄代表者として連署したる歎願書を府尹に提出すると共に他の委員は學校組合會議員を訪問して其の諒解を求むべく夫々奔走活動を開始することにした

嘆願書

京城公立商業學校は本年四月の創立に係ると雖も朝鮮の生徒を收容する既に第三學年の生徒より考ふれば既に二ケ年の委託生の時代を經過し今年一年にして校舍新築の豫算學校組合會議を通過し建築に取りかゝると雖も尚ほ二ケ年の借室時代を經過せざるべからず而して五ケ年の修學年限の内除す所漸く一ケ年を自己の校舍と稱し得る所に過し得るのみ是は夫れ等の生徒にとりて甚だ不幸なる所なり況んや不幸にして今年の豫算に計上せられざるか又は豫算が學校組合會議を通過せざるが如きことあらんか五ケ年の修學年限中一日も自己の學校と稱する所に學び得ざるべし斯る事は生徒にとりて最大の不幸なり又學校長にしても其の抱懷する所の教育方針を實現せんとするも借室にては狹隘不便にして實現し得ざる可く又最も大切なる校風を大に發揚し其の輪廓を鮮明にせんとするも爲し得ざるべしと思惟さる、仄聞する所によれば京畿道に於いても商業學校を建設する計畫ありて既に敷地を選定し校舍建設の工事を起せる由、來學年より生徒を募集する所にして既に此の準備あり然れば京城學校組合に於いても速かに其の敷地を選定し如何なる規模の校舍を建設するかを決定し教職員並に生徒等に安心を與へしめられむことを希望致候尚ほ敷地の如きも府内の京城龍山の中間に選定せらるれば双方の通學に便宜なるべく又校舍の如きも全鮮商業學校の模範とすべき所なれば成る可く大規模のものを建設せられむことを併せて奉懇願候

右に關し府當局者は語る「生徒の希望は至極尤もなことである生徒の境遇にも教職員の立場にも同情する當局に於いては過般來敷地の選定に苦心して居るのであるが何うも適當な場所が見付からぬ愈々敷地が決まれば大正十二年度の組合豫算に計上し組合會議にかける見込みで居る來年度募集する生徒は三坂小學校に收容する豫定であるから何分經費と關係ある問題であるから父兄側の要求には充分の同情を有しながらも直に之に應ずると云ふ譯に行かぬのは遺憾です」

運動界

早大對立教戰　早大大勝す

早稻田對立教第一回戰は十二日早大グラウンドに於て擧行早大は田中の『ホームラン』初め打擊大に振ひ七—一にて早大の大勝に歸した(東京電報)

少年野球大會

既報の如く朝鮮體育協會主催少年野球大會に關し協會高橋理事松村幹事及出場參加校十四校代表者京城倶樂部に參集左の如抽籤組合せ決定した

A組(中等學校二年以下及高等學生)
第一回戰　元町小學校　善隣商業學校
京中　龍中
不戰一勝　京中B　工業學校
第二回戰　工業學校　京中

B組(尋常科生)
第一回戰
釧路小學校　元町小學校
三坂小學校A　龍山小學校B
櫻井小學校　三坂小學校B
龍山小學校A　東大門小學校
第二回戰
櫻井三坂組勝者　三坂龍山組勝者
釧路元町組勝者　龍山東大門組勝者

十月十五日試合順序左の如し
午前八時半入場式　優勝旗返還式
午前九時始球式
第一回　元町小學校對善隣商業
第二回　三坂小學校對櫻井小學校
第三回　元町小學校對釧路小學校
第四回　京中B對工業學校
第五回　京中A對龍中
十月十六日午後三時
龍山小學校對三坂小學校
龍山小學校對東大門小學校

ダイナマイト犯人

秋田縣秋田市旭町二七番地士木業小島健(三一)は昨年一月頃ダイナマイト大箱三個を持參して大部分は釜山及び慶北浦項地方の不正漁業者に密賣し多額の利益を擧げ尚殘部を布袋に入れて本年春頃咸鏡南道元山方面に現れ七月頃迄同地方に…

人參湯

▲運動季節に入つて各學校では次から次へと運動會を催して居る、兒童の父兄達がこの運動會に力瘤を入れることは非常なもので每年その前日あたりには猛烈な爭奪戰が始まる▲愈々その日が來ると皆待ちかねて居たやうに朝早くから見物に出掛ける▲中には小脇に茣蓙を抱へ重箱の包を重さうに提げながら息を切らして行く婦人も勘くない、イヤ勘くない所か婦人は悉く然りと云つてもよい位だ▲晝間だから好いやうなものゝ夜白粉をコテ〳〵と塗つた婦人が茣蓙を抱て歩いたら隨分妙なものだと云ふものがある▲何故かと訊くと『そりや云ふまでもブザりますまい』

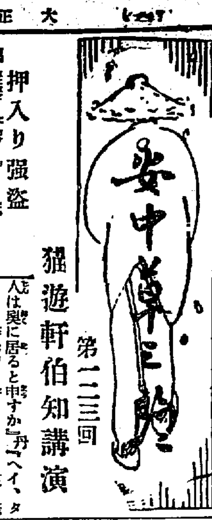
在支那某名家秘藏品
宋元明清各時代
支那古書畫數十點
展觀即賣
期日　拾月拾四、拾五兩日
京城府南山町貳丁目壹番地
株式會社　京城美術倶樂部
電話本局長千三百六十番
紹介　大石南山　玉崎玉辰堂

◎性學大家　澤田順次郎先生新著　(四六判 袋函入)
男女　性的煩悶の解決
▼性の問題に悩める男女あり解決の鍵茲にあり
東京麻布區富士見町六　振替東京一五八番　正文社

金鶴石鹸

メリヤス製品
原價提供
期間　十月十四日ヨリ二十五日マデ
最近荷著メリヤス各種製品特ニ原價提供ヲ致シマス現品ト標準價格ハ『ショ、ウインド』ニ取揃へ陳列シテアリマスカラ親シク御高覽ノ上外ト御比べ被下マシテ御買上ヲ願マス屹度御氣ニ召ス事ト確ニ信シマス
京城本町一丁目
Ⓗ平田百貨店
電話本局三二九五番 二二八番
在庫品ニ限リガ有リマスカラ可成御早ク御來店ヲ御奬メ申マス

千代鶴印
特製　白味淋
發賣元　仁川本町　合資會社　增田屋商店　電話一〇九番
京城旭町一丁目　增田屋支店　電話三五四番



猫遊軒伯知講演　第一二三回

押入り強盗

扇『何程か手附を置いて參りませうか』久『何う致しまして、金子の儀は品物と引替へで宜しうございます』さと『もう貴方お歸りでございますか、誠に今日は何の風情もございませんで失禮致しました、思ひながら女の足浦和までお訪ね申す譯にも行きませず、御新造樣にもお目に掛つたこともございませんが、お歸りになつたら宜しうお傳へ下さいまし、また根岸の方へお出でになりましたら那の鰻屋のお内儀さんにも宜しう』福『イヤ何うも今日は思ひ掛けない御馳走になりました、何れ又來春江戸へ參つた節にはお立寄り申します』さと『左樣なら御機嫌克う』久『左樣なら……』其儘歸つて了ひました、何しろ臘の二十六日の事、師走の

呉服屋で取引も多いので番頭や手代の帳面を附けるもあれば算盤を彈くもあり、店の取片附をいたして居りますと何者か知らんがトン〳〵トン〳〵『頼む〳〵』番頭『オヤ誰方か入來しやッたよ、小僧やお客樣だ開けておあげ』久吉といふ小僧がヘイと立上り小僧『ヘイ只今開けます』ガラリと潜戸を開けるや否や、ヌッと入つて來たのは黒の羽織に小倉の袴大小を落差に致し、山岡頭巾を被り目ばかり出した侍體の男、續いて入つて來た奴も一本帶して居ります、番頭の丹治がお客樣と思ひの外、突如鼻の先へ白刃を突附けられて吃驚腰を拔かさんばかり手に持つて居る筆を取落し呆氣に取られて居りますと、一本帶の奴はピッタリ戸を締ピシンと錠を下し、此奴も又同じく小長い奴を引拔いて『騒ぐと斬るぞ』と外の手代や小僧を威し附けて見張つて居ります、侍は丹治に向ひ侍『貴樣は手代か』丹『テ……テ……手代でございます、シュ……シュ……主人はオ奥に居ります』侍『主人は奥に居ると申すか』丹『ヘイ、タ……タ只今奥に居りましたが少し用事があつて裏口から用達しにデ……デ……出掛けました』侍『嘘を申すな』丹『ヘイ事に依ると歸つて居るかもシ……シ……知れません』侍『手代なら申し聞けるが、實は大家と見込んで些と頼みがあつて參つた、名前は云はれぬが拙者は麹町のさる屋敷の家來、主家に御家騒動とお妾のお子樣があつて其間に相續爭ひを生じ暫らく揉めて居たが、お殿樣はお妾の色香に迷ひ其甘言に欺かれ遂々お妾の子を家督相續と相定め、御本腹の若樣は蟄居の身と相成り此度國表へ身を退かねばならん、それに就て何や彼や入用も少からんに依つて今宵大家と見掛けて三千兩の金子を借りに來た、それも永い間ではない來秋の年貢取り次第利子を添へて返す故是非三千兩耳を揃へて、借して貰ひたい』丹『折角のお頼みでございますが三千兩は愚か三十兩の金子もございません』侍『ナニ三十兩の金子もない、此屋號を背負つて居ながら僅に三十兩の金子もないとは、番頭左樣なことを申すと首がないぞ』と鼻先へ白刃を突附けると丹治は顫え上つて首を縮め丹『ド……何うぞ御免なすつて、手前は奉公人の身の上一存では計ひ兼ねますから、一應主人に相談の上御挨拶を申します』侍『ウム然らば主人を此方へ呼べ』丹『ヘイ〳〵、旦那え……』と大きな聲を出す意りだがチッとも聲が出ない、主人はおさとを相手に酒を飲んで居りましたが急に店が寂として人聲が聞えないので、此節番頭共は何をして居るのか知らんとツと立つて何心なく中仕切りの暖簾の所へ出て來ると、番頭の鼻先へ長刀を突附けて居る奴が立つて居るので吃驚腰を拔かし、アッと尻餅を搗き呆氣に取られて居ります。

全鮮川柳大會
第二回

時日　十一月五日(第一日曜)正午より開催
場所　京城日報社樓上『來青閣』
宿題　『算盤』一人五句吐
選者　饅花坊、飴ン坊、水府、森明
締切　十月十五日(最終便着まで受付)
席題　當日發表
記念品　各題各選天地人へ贈呈
居所　京城大和町三の六〇鶏林川柳社
會費　金五十錢當日持參ありたし
注意　投句用紙裏書住所姓名雅號明記のこと

主催　京城日報社　鶏林川柳社

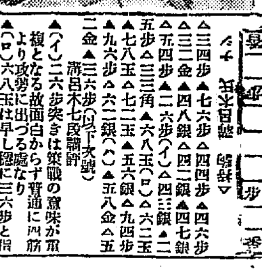
關釜連絡船

釜山發　午前六、四〇分　午後八、三〇分
十四日　朝、景福丸　夕、高麗丸
十五日　朝、對馬丸　夕、新羅丸
十六日　朝、昌慶丸　夕、高麗丸

▲入京中の大邱電氣社長へお願ひします京城龍山の有力者に電車直通を希望する人があるが之は市民にとり損はあつても得はないので市民も會社も双方利益です(一)龍山終點に監督を置き直に發車させる事現在では乘務員が三四分も遊んで居ます(二)憲兵隊前に[illegible]事(三)待合所の屋根に百燭の電燈を取附け乘客の乘降に便ならしむる事(龍山生)▲赤ちゃんと夫婦ぎりで留守を御願ひする十五六歳の內地人女子はありませんか(櫻井町の女)▲明治十五年陰四月十四日は陽暦の何月何日に當りますか(忠北堤川愛讀者)▲十日の夜京城驛で下駄と草履と變つた方は電話本局三七六六番へ(間違生)▲早稻田講義録讓り受けたし(京城大和町一の四五甲斐浮照)

將棋新手合〔一〕

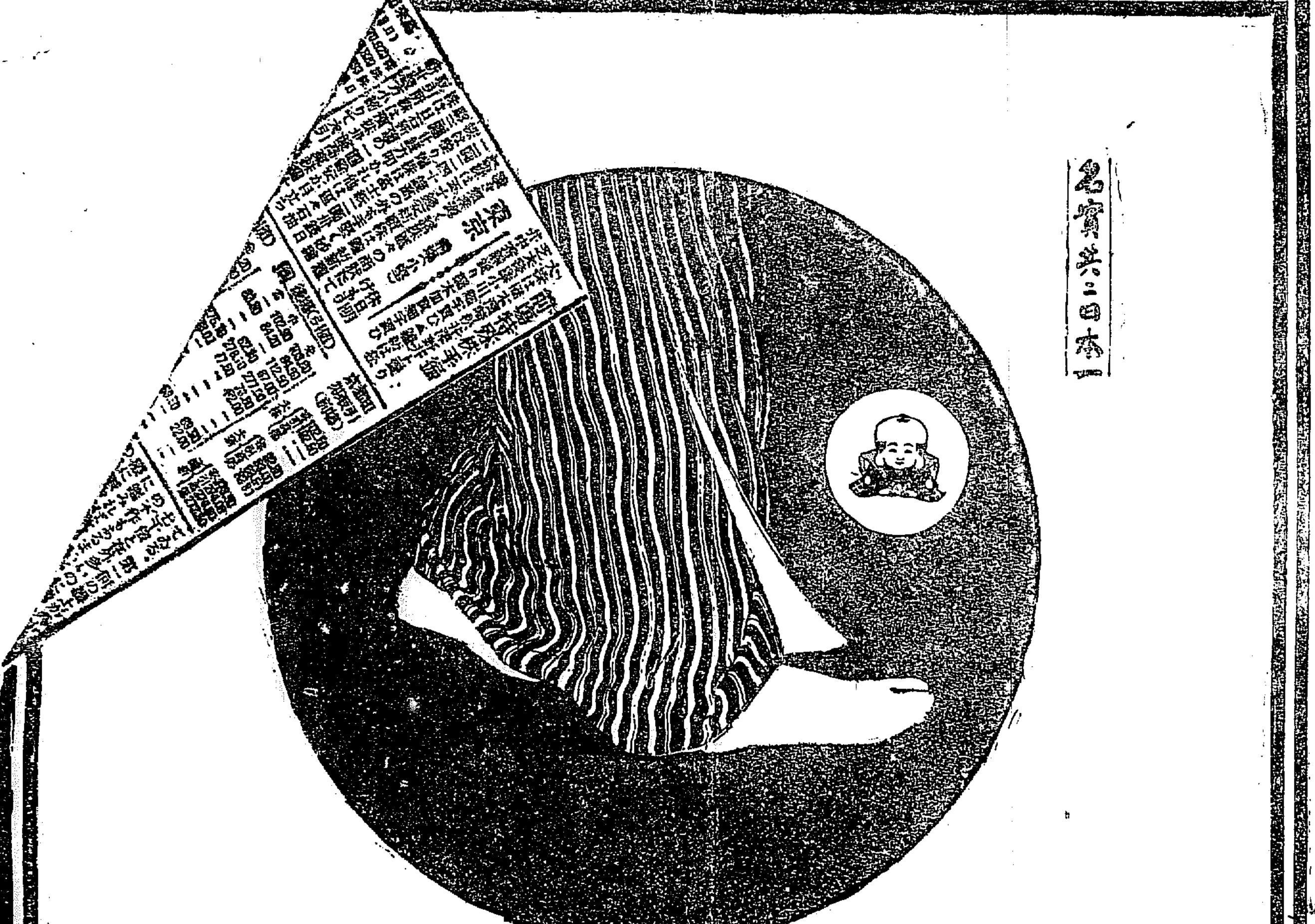
於釜山西町松永新藏氏宅
溝呂木七段歡迎將棋會席上
飛角香交　△七段　溝呂木光治(東京)
飛落香　▲三段　龜山福次郎(釜山)
(圖は前號指了迄の局面)
▲持駒　龜山氏　ナシ



▽持駒　溝呂木氏　ナシ

△三四歩▲七六歩△四四歩▲四六歩△三二金▲四八銀△四二銀▲四七銀△五四歩▲二六歩(イ)△四三銀▲二五歩△三三角▲六八玉(ロ)△六二玉▲七八玉△七二玉▲五六銀△九四歩▲九六歩△六二銀(ハ)▲五八金△五二金▲三六歩(以下次號)

溝呂木七段講評
▲(イ)二六歩突きは棄戰の意味が重複となる故面白からず普通に四筋より攻勢に出づる處なり
▲(ロ)六八玉は早し穩に三六歩と指す處なり
△(ハ)六二銀は面白からず此處三五歩と位を占むる方末に至りて手德となるなり



名實共に日本一

色と艶と氣品

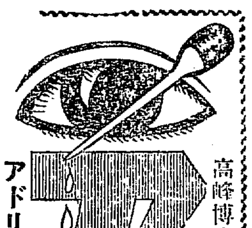
白さ―他に比べる物もない眞個に晴やかな白さ
恰好―すべての婦人がたに喜ばれる素直な恰好

福助でなくてはと言ふ聲が
愈々盛んになつて來ました

殊に氣品ある福助白朱子は婦人界の話の種になるまで流行つて〳〵流行りぬいて居ります

白朱子
福助足袋

賛化病院
京城明治町一丁目　電話二二四番
醫學博士　古城憲治
內科　小兒科
入院隨意
每日五名を限り施療す

高峰博士發見ノ眼科靈藥

アドラ
アドリナリンを主藥とす
定價　廿錢、卅錢、五拾錢、
(各藥店ニアリ)
東京室町
泰昌製藥株式會社

朝鮮銀行
資本金　金八千萬圓
拂込濟資本金　金五千萬圓
積立金　金壹千五拾四萬圓
本店　朝鮮京城南大門通　振替貯金口座京城三一三番
總裁　美濃部俊吉
預金、貸出、割引、爲替、地金銀ノ賣買其他一般銀行業務並ニ朝鮮、滿洲、海外諸港ニ於テ日本銀行代理店事務ヲ取扱申候
支店出張所
內地　東京　大阪　神戶　下關
朝鮮　釜山　仁川　平壤　鎭南浦　元山　群山　木浦　淸津　會寧　新義州　大邱
滿洲　大連　旅順　營口　遼陽　奉天　長春　吉林　哈爾賓　四平街　公主嶺
支那　上海　天津　濟南　青島
露領　浦潮
米國　紐育
右ノ外倫敦、巴里其他內外樞要ノ地ニ爲替取引先有之候

新田耐水調革
新田帶革
朝鮮總代理店　仁川本町四丁目　白神洋行
京城南大門外　白神洋行支店

貴金屬　時計
村木時計店
京城本町二　電話一七四一　振替京城三一九〇

品質本位

花王石鹸
選ばれて　帝國陸海軍　帝國大學醫學部　慶應大學醫學部　鐵道省　赤十字病院　慈惠病院　各府縣立病院　御用

東京　長瀬商會

綿絲擡頭か
支那筋買氣進む

業界暴落に暴落を重ね將に恐慌狀態を出現せんとした紡績絲慘落の原因は一に紡績絲卽ち供給超過觀念より生じたものであるが在荷及び減額を見るに

九月下旬阪神綿絲在荷高

		前旬比較
阪神本倉庫	一三、〇六八梱半	三四一梱減
阪神上屋	三、五九〇梱	七〇一梱半增
計	一六、六五八梱半	三五八梱半增

九月中紡績綿絲出來高

	前月比較
一七九、一〇九梱	二八四梱減

で在荷は逆に三百五十八梱半を增加したが出來高に於ては八月に比し一に增加を示すべしと豫想したるに事實は却て二百八十四梱の減少を告げた、原因は

舊盆關係の爲め職工の休

日多かりし事も影響して居るが大紡績の減産は概して增加し小紡績の減少を來せる事より觀れば採算無視、久しきに亘る不振の結果小紡績が自然減產をなしたに因る事は明かである、故に出來高の減少は將來は兎も角現在に於ては供給觀念を緩和する上に大に預かつて力ある事は勿論で一方九月下旬輸出高は八百四十七梱で前旬に比して七百七十七梱を減少したが安値には常に輸出方面の買進みあれば十月の輸出高は相當好結果を齎すべく昨今支那筋の中秋節後の需要期に入り大に買進めるは遺憾の消息を語るものである、昨今の絲價は棉花の高低に左右せられ居る關係上他に

有力なる材料

のなき限り大したる高下もなかるべく一時の慘落に比すれば稍持續としては愁眉を開きたるの觀あれば支那方面の好況かば紡績聯盟の自救運動等も暫らく鳴をひそむるに至るであろうと、綿布に就ては上海方面は細綾染金巾小幅布內あり細布等には安値買狙ひの有機で市況幾分好勢を示して居る、漢口方面は染金巾に需要を喚し來り香港方面は天竺類に買氣出現し小口乍ら好値に賣行あり天津方面は細布類稍値伸びせしも商談行き惱みの姿であるが昨今綿高に多少見返し粗布類に稍買氣を崩した模樣である(某消息通談)

三品先安模樣

【大阪電報】十三日前場は米棉安又四、五十錢高を移せしより人氣を盛返し先限小二圓方上放れしも十二限より八木の賣物を東三品筋が十七圓擱みの指値にて賣物を逼はせるなどにて先限の如き一圓二十錢高に止まりしのみならず二節は押迫の小緩模樣に反し先限は十五圓臺に逆り棉條高を無視せるに至りたり先限り四圓の依然不擬なるため兎角見りて賣物を誘ひ未だ保合相場より脫せざるが如し

鮮內銀行會社

朝鮮銀行の調查に係る八月末現在に於ける朝鮮に本店を有する銀行會社は八百三十二社其の公稱資本金四億二千三百六十四萬餘圓にして拂込資本八千九百六十三萬餘圓、拂込資本二に比し社數に於て十一社を增したるも公稱資本金は却て七十萬圓を減じ拂込資本金は百三十四萬圓を增加したるが組織別及業態別左の如し

▲組織別(單位千圓)

	社數	公稱資本	拂込資本
株式會社	四〇四	四三四、七六九	八〇、七〇八
合資會社	二三〇	一、四四〇	一〇、六六〇
合名會社	一七	三八五	三八五
合計	八三二	四三六、五九四	八九、六三〇

▲業別

	會社數	公稱資本	拂込資本
農林業	五五	四一、三〇六	一三、二三四
水產業	三〇	一〇、七九三	二、四三一
鑛業	八	八、一〇四	七、〇四四
製造工業	一七一	四九、三九八	一三、五七六
瓦斯電氣業	二九	一四、九三〇	六、〇二八
銀行業	三一	一四四、五三〇	八一、五三〇
金融信託業	五九	三六、五九三	一〇、七六八
運輸業	八八	一〇五、〇四六	三六、九七三
倉庫業	一八	六、四四八	二、〇二〇
保險業	一	五〇〇	一二五
商業其他	三四六	五五、三五五	三二、一五四
合計	八三二	四三六、五九四	八九、六三〇

上なりと

……する出因に新繭需用は十六萬圓以上なりと

公社債發行高

日本興業銀行調査＝九月中に於ける全國公社債の發行總額は九千五百七十三萬四千三百圓で八月中の七千三百七十二萬七千六百圓に比較すると二千二百萬六千七百圓を增加し又本年累計は九億三千三百十六萬九千二百二十五圓である卽ち其の內譯は左の如し(單位圓)

名稱	九月	一月以降累計
國債	六〇、三三四、三〇〇	二九八、六六八、八二五
地方債	一九、〇〇〇、〇〇〇	四五、二八〇、四〇〇
銀行債券	一〇、四〇〇、〇〇〇	一六三、三三〇、〇〇〇
會社債券	五、〇〇〇、〇〇〇	一三四、九〇〇、〇〇〇
合計	九五、七三四、三〇〇	九三三、一六九、二二五

米穀投賣防止

【東京電報】米價暴落につき全國農家は如何にしても此の苦境を脫すべく色々懸案中なるが政府に米の買上げを要望し旣に高知、熊本、愛知、富山、石川の五縣農會は決議を以て農商務省に建議し尙引續き此擧に出づるもの續出しつゝあるが石川縣では縣農會の如きは三十五圓以下の投げ賣り防止を決議せりと

米相場保合か

【大阪電報】石井の演說決定に依りて人氣惡化して新規投げの賣物多きに反し買氣頓に沮喪し引尻は又もや四圓八十一錢と安値引を見たるが然し根本に於ける豐作の患は爭はれ難き際なるだけ押目買の力は依然戻しの賣の力に及ばず漸く十三限も之を道具に買叩かれたる譯なるが目先の推移は矢張り保合ふべきかの如く思はるゝ然し此邊は双方大手の動靜が徐々に自重せるだけに今の處大反撥は望み難く然れ共之以上の安値も値頃觀よりして相當買氣潜み居れば此處當分は矢張り保合圈內の往來ならん。

政府外米處分

【東京電報】農商務省食糧局所管に係る外米は合計三十一萬一千六百餘石あるが內二十五萬四千餘石は七、八年度の古米にて到底米作の輸入期を持越し難き狀態で一方本年の米作も豐作の模樣なれば當局は之を一掃の一見當約六萬石を今月末又は來月始め賣出すべしと

朝鮮米穀大會

朝鮮米穀聯合會の第六回總會は來る十一月九十兩日本浦公會堂に於て開催すべきが朝鮮各地の米穀業者二十名、本浦米穀商八十名合計二百名の出席者なる豫定にして經費約八千圓を以て品評會を開くべく各地穀商は二十日迄に取纏めることゝなり居れりと

橫濱生絲相場

總督府入電左の如し
十二日 氣配 概して靜穩なり 補充口へ商談あれども耳立しきものなく活氣なき成行なり 信州、武州格一、一五〇圓見當

京濱新聞報道＝目下新繭中なる京城附近の繭は全部完成し繭質二の適作だけに止まり居るが本月末迄には落成を見る豫定にて同時に移出へ移る

皮革類

皮革類(軟調)依然として相場保合つて居るものゝ益々惡化の傾向あり以上の高値は望まれ難きも最近海外高を移し少々見直し氣分あるとも云ひ榜が先づ海外高に左右せらるゝ程の事もなく行先幾分かの下押を豫想して居るが手持品の賣惜みにあせつて居る樣だから先づ茲許大した變化もあるまい

石油

(弗々商內)需要期を目前に控へながら至つて活況を呈せず弗々商內を見るに至りたるのみなるが軍縮の結果軍需減少の傾向を示し此等關係の諸工場の縮少等のため捗々しき商內は望まれ難い樣な有樣である相場は生産筋の生產額相當あるに富になる許りにことゝも高値は及びも依らざる所なるがさりとて五月以來何等變動なく推移して來て居るが目先幾分の下值を現出するものと見られあり勝利票七圓松票七圓八十錢處の相場を唱へて居る

商品市況 (十三日)

綿絲布 (强硬)

盆明け買向實需筋買進み市中在荷適品薄にて氣配手堅し其の成行相場左の如し
粗布 三エ一二百六十圓▲九龍二百五十五圓▲大エ一二百四十二圓▲金剛山二百十九圓▲金閣二百十圓▲双鶴百八十二圓▲細布飛犬13十二圓五十五錢▲世樂鳥十一圓七十五錢▲晒金布進軍十二圓九十錢▲金鼎十二圓五十錢▲綿絲扇面16二百五十圓▲双女10二百三十圓▲晒木綿竹一圓二錢

硝子

(次第安)久しき間海外高に押されて强硬態度を持續して居つた本品界は最近船來品の投物ありて不味を呈し居る矢先又近日三萬箱の外國品入荷せしため自然に之れに壓倒せられて次第安を告ぐるに至れるか一方實需筋は長らく先安見越に手控へあ・所より需要期切迫と共に需要筋の買進みと共に荷捌も活況を呈するに至り今尙股盛を極めて居るが相場としては前記の如くにして並板十三圓と不變せるも正一分ビー摺法羅等は一圓より一圓五十錢方の下値を唱へて居る目先高値は望まれ難し委共安の步調を辿るに至るものと見て手持筋買進の姿である

株式 (十三日)

現株中値出來值

(前場・後場 今週物・來週物 各銘柄引寄値、數字細微につき省略不能部分あり)

銘柄		前場	後場
京取	引寄	…	…
仁取	引寄	一五六・〇〇	一五六・〇〇
同新	引寄	五四・〇〇	五四・〇〇
朝鮮	引寄	…	八〇・一三
同新	引寄	…	…
殖銀	引寄	四六・〇〇	四六・〇〇
同新	引寄	一一・一〇	一一・一〇
鮮銀	引寄	一一・八〇	一一・八〇
朝銀	引寄	四三・六〇	四三・六〇
同新	引寄	三〇・五〇	三〇・五〇
漢銀	引寄	三九・〇〇	三九・七〇
同新	引寄	九・〇〇	九・〇〇
韓銀	引寄	三一・〇〇	三一・〇〇
東拓	引寄	四五・三〇	四五・三〇
同新	引寄	一三・五〇	一三・五〇
朝郵	引寄	三六・四〇	三六・四〇
朝紡	引寄	九・五〇	九・五〇
湖毛	引寄	七・〇〇	七・〇〇
京電	引寄	五三・〇〇	五三・〇〇
電興	引寄	一一・五〇	一一・五〇
釜商	引寄	一三・五〇	一三・五〇
朝新	引寄	一三・五〇	一三・五〇
殖鐵	引寄	六・〇〇	六・〇〇
中鐵	引寄	三一・〇〇	三一・〇〇
同新	前後	八・〇〇	八・〇〇
新鐵	引寄	一〇・〇〇	一〇・〇〇
同新	引寄	三・〇〇	三・〇〇

乙の部

銘柄		前場	後場
東西	引寄	二・〇〇	…
同新	引寄	二・〇〇	二・〇〇
京信	引寄	二六・〇〇	二六・〇〇
同新	引寄	二・〇〇	二・〇〇
現信	引寄	五・〇〇	五・〇〇
穀信	引寄	二・〇〇	…
安取	引寄	…	…
釜取	引寄	…	…
大新	引寄	…	…
上取	引寄	…	…
新東	引寄	…	…

短期取引銘柄

銘柄	寄付	大引	高值	安值
京取 前	五三・七〇	五三・五〇	五三・七〇	五三・五〇
京取 後	五三・五〇	五三・九〇	五三・九〇	五三・五〇
仁取 後	一三〇・〇〇	…	…	…
同新 前	五〇・〇〇	四九・〇〇	…	…
同新 後	五〇・〇〇	四九・四〇	…	…
大新 前	八四・四〇	八四・四〇	…	…
朝紡 前	…	…	…	…
中鐵 前	…	…	…	…
新新 前	…	…	…	…
安取 前	一九・〇〇	一九・〇〇	…	…
安取 後	一九・〇〇	一八・〇〇	…	…

出來高

甲部 計	三百四十枚
乙部 計	二十二萬五千八百八十枚
甲部 期	不申
乙部 計	二萬五百三枚
期	千八百七十枚
計	五十九萬百六十枚

短期算定日步

銘柄	算定	日步
京取	五一・五〇	二五
仁取	一三六・〇〇	五五
同新	五〇・五〇	二二
朝紡	九・五〇	逆五
中新	…	…

大阪株式

銘柄	十三日前場寄付	前場大引	十二日後場寄付	後場大引
大株	一〇四、二〇	一〇四、四〇	一〇三、八〇	一〇三、六〇
同新	八五、七〇	八五、六〇	八五、〇〇	八一、六〇
郵船	八一、五〇	八一、八〇	八一、〇〇	…
同新	二七、七〇	二七、五〇	…	…
商船	四〇、〇〇	四〇、〇〇	…	…
同新	二九四、〇〇	二七四、〇〇	二九三、〇〇	二七三、五〇
鐘紡	九七、〇〇	…	…	…
同新	二九四、〇〇	…	…	…
東紡	二七五、九〇	…	…	…

拓新 二〇・〇〇 二・〇 / 安取 八五・〇〇 逆一五 / 大新

大阪延取引

銘柄	寄付	大引
十三日前場 大新	八四、九〇	八四、九〇
天取	二七二、七〇	二七三、〇〇
十三日後場 大新	八四、四〇	…
天取	二七〇、九〇	…

安東株式

銘柄	寄付	大引
十二日後場 安取先	一九、九〇	二〇、〇〇
安取先	一八、八〇	…
十三日前場 安取先	一九、九〇	一九、〇〇
安取當	一〇、〇〇	一〇、〇〇

前場保合
京取小高下

京取
株は昨後場小堅く打止めた氣先今朝大新大引に人氣引立たず寄付は五十一圓九十錢寄りの變らぬ移りに買共に見送り勝にて步々しき商內行れず寄り付は五十一圓六十錢と同事に始め一部の利喰に五十錢四十錢と押し其後五十錢と昂げて二十錢方小高く打止むる相場は小市乍らもずり高歩調を辿り比較的小堅き所があるのと既に七月以來三ヶ月間下げ通しの揚句なれば財界は倶に立直らないとするも此處で形勢の轉換は當然だと觀る向もあり弱ゝ目先の見當は付き難いが高くならぬ迄も相當に値丈は保つて行くかの商狀に見られた

仁取
新は京取の不氣乘に買付五十圓四十錢と一本に終り同親株も百三十六圓ドタと一本にて保合の見送りに引

安取
株は京取の無活氣と東地場の軟弱とを入れ安に引可もなく不可もなく單調に引

大新
は昨小堅き氣先今朝大阪八十四圓九十錢と同事に寄り付伺値十八十圓八十四錢の變らぬ移りに氣配は變らず寄り大引七十錢と押し二十錢方小弛みて引

週間
物に在りては京取米調十二圓ドタと付京信親は三十九圓でドタ

前場賣買手口
◎京取短期▲買り方新田、大島、川崎、池田、北村、坂田、趙▲賣方田中、白井、塚野、橋下、櫻井
◎仁取親短期▲中津留、井口、方奎賢▲中村
◎仁取新短期▲中津留賢▲川崎賢

今前場は大阪保合の割に小堅き所があつたが商內は至つて閑散で取立て見るべきものはなかつたが京取株としては犬島、川崎、北村の賣り橋下の買が目立つて居た主なる手口は左の如くであった

後場下押す
商內頗る閑散

京取
株は前場小堅く打止めた氣先後場綿絲安に鉀新二百七十圓九十錢大新八十四圓四十錢の低落を入れ人氣は依然活氣なく十一圓七十錢と十錢安に寄付跡五十錢四十錢と押し同値を步んで三十錢と返したが大引三十錢と押し五十錢方低落し極めて商內に引けた

仁取
新株は京取安に買氣殺ぎ五十圓ドタと四十十錢と押し五十錢方低落氣乘薄に引

安取
株は京取軟弱を入れ安に寄り付大引四十九圓九十錢と下放れ五十錢方低落氣乘薄に引

週間
物に在りても坂田猛烈に買進みて寄り付十九圓十錢と十錢安に始め二十圓ドタと上乘せ共亞十九圓九十錢と押したが更に二十錢に乘せ大引出來ざりしも二十錢方高勝相場は大勢軟に少しく無理買の傾きあり二十圓臺の水物は疑問とせられた大新は三買五やりの呼留ありたるも出合はず見送りに引

京取短期喰合
京取短期の取組は今十三日前場現株高前日迄の取組に對し十二日より差引尻に八千六百となり四百十の減じ四百十の增加を示したが四百十の渡株過剰の結果本日も本日步となつた

株界小言
◆四十七圓臺中心の相場から五十圓臺に持上げた相場ではあるが東の狀態であるが或期間を區切つて見ると高値安値の値巾が相當大きく買値は買輕減で全く動きのとれぬ角入氣が沈滯したとも弱いとも目先判斷が付き難く安値は買驕いに事は一寸注目すべき現象である◆最近の相場は部分的には小相場かも知れないが二三ヶ月間を區切つて見ると夫れ相應に動揺が大きい樣に思はれる從つて仕手も只々目先のみに仕廻されて居つては何時も茶ぶ付かされてばかり居なくては

つて見ると夫れ相應に動揺が大きい樣に思はれる從つて仕手も只々目先のみに仕廻されて居つては何時も茶ぶ付かされてばかり居なくてはならぬが若し二三ヶ月の大勢を見て相場の變轉を考察して其處に方針を立てればそれ相應に商賣となる◆處で相場が二三ヶ月を區切つて比較的大市に動く所以のものは我財界が頗る跛行であつて一面銀行會社や商人が著しく窮境にある一方正貨は尙十七八億を保有し貿易關係も相良く又米國邊りの景氣に刺戟されたりして時には極端な悲觀の方面を見るかと思へば又場合に依つては樂觀方面のみ見たりすることがある爲であると

賣慢心警戒

戾しても其程度は知れたもので何れは崩れるに決まつて居るとの見解でもあらうが昨今多少强味ちの變つた相場に對して賣方はまだ氣を許して居る稍慢心の傾きがある、併し相場は賣方の思ふまゝにはならず戾す程度は知れたものであつても跡が崩れずに偶々下向きになつても礎と下留まつて上向く等賣方に取つては甚だ辛氣臭い成行を示して居る一方財界が頗る跛行で樂觀悲觀兩様の極端な所を見るのと其結果として四圍の事情が今迄通り賣方許りに味方して居ないからしいから此の狀勢が持續すれば一先づ賣方の手詰を喚んで今一段の高値に進展する事は現はれないそうなれば出懸る樣な事にあるかも知れない一般に買方も相當に警戒の要があると云ふ者もあつた(前場)

仁川米豆取引所仲買人
(大)仲買店
店主 椎□□浩
電話一八〇番

◎安取短期▲犬島、南賢▲北村賢
◎大新短期▲南、坂田、中津留、北村賢▲橋下、洪鍾、櫻谷賢
◎漢銀新▲坂田賢▲新田買
◎京信親▲白井賢▲中村買
◎同新▲池田、櫻谷賢▲坂田、新田買
◎京取來週▲犬島賢▲中津留買

仁川期米
米況 (十三日)

前場は閑散

昨後場阪地の小戾しに二十二圓五十五錢と跳返し五十錢と手堅く打止めたが今朝阪地は二十五圓二十二錢と先限は之れに活氣を入れ當中出來ざりしも先限の寄付きを殺がれ二十二圓四十九錢と一丁安に寄付いた
▲第二節 當中出來ず大阪三節十一錢の安移りに先四十錢より三十八錢と下追ひ押目は强氣の買狙いに四十五錢と跳返し三錢引
▲第三節 當中出來ず大阪變りなき移りに先三十五錢より八錢と持合ひに引
▲第四節 當中出來ず先四十錢より三錢と閑散に引
▲第五節 當中出來ず先二十二圓四十五錢と寄止めに引
▲第六節 當中出來ず先四十六錢上り早賣筋の買進みに五十二錢と跳返し五十錢と手堅く大引した

場面は閑散
强氣はこ又で固りで儲けた甘味が忘れられないか阪地が少し惡目を見せると直ちに安い處を突いた相場と見る向の多い丈直ぐ途轉買越しを行ふと云ふ風に新甫早々からチャブつき通しで客も茲大分疲れて來たか今朝場はテンで取引がなく立會中に場立が手を拱きてぼあんぐりといふ閑散振りで少し位い阪地が動いても迂かり手出しが出來ないといふ始末である から向ほ當分此の邊に持合ひと觀て居る向が多いらしい

靜中動あり
別項の如く硬軟共に目先材料なしになつた際で相場は此の邊を持合ふがないが玄人筋と云ふ玄人筋は過般の暴落を以つて下げ一巡と觀て居る向の多い丈目立つた行動を採らないが押目は透かさず買進むで居るのみか定期の伸惱むにも拘はらず正米はチリ〱上向き傾向で地場二流筋も今や漸次に上昇成となり何かの動機を

の多い丈目立つた行動を採らないが押目は透かさず買進むで居るのみか定期の伸惱むにも拘はらず正米はチリ〱上向き傾向で地場二流筋も今や漸次に上昇成となり何かの動機を待つて居る

杉野氏の視察談

前月郷里德島に歸國の序でを以つて東京大阪名古屋等の米況を視察して昨十二日歸仁した現物商杉野氏の談によると內地では獨り定期の買方のみならず現物商も又た昨年の凶作に惱まれて買思惑を爲したる者は殆ど全滅の姿で其他大小痛手を負ひ居る揚句丈けに此邊の米は値頃として買へない相場でないが一般が怖ぢ氣の甚しい折柄で手出しが出來ないらしいのみか腰深く買進むで石井の關係米でも渡されてはといふ恐れから玄人とは云ふ玄人は總て見送りの態度を執つて居る共れに第一回豫想の發表數字が作柄の良好な割に少なかつたのは多少農家の手加減が挾まれて居るといふ懸念もあつて兎角人氣の向上を阻害して居るが一般現物商人が警戒的買控へによつて庭透きを示して居る實は事實である今後新米が出廻つても豫氣の理想通り成行きに任して持米を手放して來るかどうかが問題だがとか調節の買上げとか何かが時宜に適した施設を爲すであらうとの說も唱へられるとすれば農家の窮貳は之れ以上米價が下落しては農民救濟の策として政府も外米輸入稅の復活等の施設が實行せられるとすれば若し之等の施設が實行せられるとすれば若し之等の施設が實行せられて居たならば農家の窮狀を救ふことは出來るが今度の取締(?)は勿論財界の不況と豐作が强めて來るは勿論米價が一番低安になつて氣に口叩かれて米が一番低安になつて居る際丈けに結局は諸物價との均衡に迄引戾すであらう何れにして

仁川海岸町三丁目
仁川米豆取引所仲買人
⑦野中喜馬藏
電話長九三番三〇九番
電略(〇ノ)又(ハ)(ノ)

後場愈焦付
▲第一節 當中出來ず先二十二圓四十錢寄付
▲第二節 當中出來ず先二圓四十五錢より六十六錢と跳ね六十錢引
▲第三節 當中出來ず中三圓七十錢先二圓六十錢より五十七錢と押し六十錢引
▲第四節 中三圓六十錢先二圓五十六錢より五錢引
▲第五節 先五十五錢の寄止め

		十三日前場	十三日後場
寄付		二二、四九	二二、四〇
止值		二二、五〇	二二、五五
高值		二二、五二	二二、六六
安值		二二、三五	二二、四五
▲前場公定值			▲後場公定值
一節		二二、四九	二二、四〇
二節		二二、四一	二二、六〇
三節		二二、三七	二二、五九
四節		二二、四〇	二二、五六
五節		二二、四五	二二、五五
六節		二二、五〇	…
根入 値段	當限 中限 先限	二三、四八 / 二三、四〇	
取組高	當限 中限 先限	二千八百石 / 一萬二千八百石 / 二萬五千三百石	
出來高		六萬九千石	
累計		一六三四九〇〇石	

賣買差引表

	賣方	買方
㊀	三一〇〇	三一〇〇
㊁	三〇〇	四〇〇
㊂	七〇〇	二〇〇〇
㊃	一四〇〇	一〇〇〇
㊄	一〇〇〇	一〇〇〇
㊅	五〇〇	三〇〇〇
㊆	一〇〇〇	三〇〇〇
㊇	一〇〇〇	二〇〇〇
㊈		六〇〇〇

も內地に居ると軟材づくめで自然頭が軟化するが一歩鮮內に足を踏込むと正米の强調や其他の事情から自然硬化せずには居られないと

米界餘聞
相場を演じた氣も弱氣も今月は今一つ大にて乘出した向が少なくない丈けに一向氣の利いた相場が出ないので玄關先に立てるのみか毎日收地が二十五圓なので大底な者が嫌氣ついてチャブついてるらしい▲チャブつくと云へば前日阪地が二十四圓八十一錢と拙けたには道がの買方も嫌氣ついて投け退いた位いか中には途轉買越して來たのでホンノ糠喜びに過ぎなかつたとか何れにせよコンナ贈ぐら買ふて見たやうな相場には買ても買ふても成可氣長くやるに限る▲共れは兎に角此の持合ひが二番天井の知らせか共れ共天井三日に底百日と云ふ例への如く底固めであるかどうかが共れは觀樣觀方によつて何れにも解釋は出來る殊に正米の奴は一足先に失敬して定期の高くなるのを待つてるなど月末になつたら其の歲理にでも今一杯高値へ運ばねば中限に對して米のない連中がある振りして痩我慢を張つて居る喧嘩の納りがつくまいやうにもある

京城穀物

正米現物
手持筋は眼前の賣物頭に現れ買腰强き方なるも時期の推移に伴れて期正米納寄せの不安加はりつゝある上目下內地にある委托醉米の逆戾り說や內地正米の面白からざる事情もあり玆南米筋は各自警戒に警戒を加はへて必需以外は更に進まず殊に定期は週日小高下を繰返して殆ど焦付狀態にもあり勞々正米相場も玆上下何れにも動き兼ぬ今朝も變らず三等合格二十六圓地摺玄米畝良都二十五圓五十錢神力二十五圓在來種二十四圓三十錢の釘付にて市況も又た閑散を極めつゝあり

仁川期米
品薄に强調を辿りし地場正米も定期の伸惱みに今朝は一服風情にて三等合格上物二十五圓七八十錢より六圓見當を唱へて地場の當用口へ弗々取引行はれ居れり

釜山正米
內地期米安引返しと買人氣に市況强

兵庫期米
	十三日前場	十三日後場
寄付	二四、九四	二四、九七
止め	二四、九七	二四、九九

下關期米
	十三日前場寄付	十三日後場寄付
常限	止め	…
中限	…	…
先限	二五、四一	二五、四六

各地期米
十二日後場止め
東京二六、九九 大阪二五、二三
兵庫二五、〇九 下關二五、五五
桑名二三、九〇 名古屋二四、九八
熊本二五、一七 金澤二四、九三

仁川米豆取引所仲買人
カナガシラ
へ仲買店
電話八五六番 電略(イ)(カナ)

大阪三品
	十三日前場寄付	前場大引
十月限	三三、〇〇	三三、〇〇
十一月限	三三、一〇	三三、四〇
十二月限	三二、八〇	三〇、五〇
一月限	三〇、九〇	三〇、五〇
二月限	三〇、八〇	三〇、五〇
三月限	三二、九〇	三〇、五〇

	十三日後場	
十月限	三〇、〇〇	…
十一月限	…	…
十二月限	…	…
一月限	…	…
二月限	…	…
三月限	三〇、六〇	…

仁川米豆取引所仲買人
㊀那須仲買店
電話長三三、七六三
電略(〇一)又(ハ)(ニ)
受信略ニンセンマルー

七節	二二、六	…
八節	二二、六	…
九節	二二、四	…
十節	二二、〇	…

大阪期米
	十三日前場	十三日後場
常寄	二五、二〇	…
止め	二五、三三	…
中寄	二五、二八	…
止め	二五、一四	…
先寄	二五、二二	…
二節	二五、一九	二一、八
三節	二五、一	二一、八
四節	二五、一	二五
五節	二五、一	二四
六節	二五、九	二一
七節	二五、六	二一
八節	二五、六	二一
九節	二五、四	二一
十節	二五、〇	二一

東京期米
	十三日前場先限	十三日後場
寄	二六、九〇	二六、八八
一節	二六、九九	二六、八五
三節	二六、九五	二六、九〇
四節	二六、九八	二六、八二
五節	二六、九八	二六、八二
六節	二六、八九	二六、八一

群山正米
晴現物二十四圓十錢未限二十四圓十一月中限二十二圓六十錢同未限二十一圓六十三錢川米高一萬石

大邱正米
十一日未限二十一圓九十錢より二十二圓丁度(十三日)

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
㋑今村覺次郎
電話長三三六八七番

月中限三圓九十五錢より九十錢十一月末限二圓四十五錢
延 十月末限二十五圓七十錢十一
大豆 は保合の十六圓四十錢處にて四百五十叺の商內ありたり(十三日)
く慶南北穀良二十七圓八十錢同神力二十七圓四十錢處にて二千七百叺の商內ありたり

朝鮮軍法務官
【東京電報】十二日左の通り辭令あり……

足袋王 つちやたび
本社 久留米
支店 大阪 東京

Mitsuwa Soap
ミツワ石鹼

◎胃腸病
胃腸病、食欲不振、中毒、……
山田正路丸
大連 東昌洋行
日露戰爭に從軍の名に依り知られたる胃腸病の特効藥なり、消化力强大なれば病の人も常に之を服せば胃腸を健全にし肺を强め流行傳染病を豫防す
賣捌所各地著名藥店にあり
山田安民藥房

▲祭には是非▼
お酒!! 甘酒
▲金釜 (元詰) 一升壜入 參圓九拾錢
▲都菊 (元詰) 一升壜入 貳圓貳拾錢
▲澤之鶴 (元詰) 一升壜入 貳圓拾錢
空壜不用の向きは一本金拾錢にお買ひ戾し致します
▲東甘酒 壜入丸形 一本五拾錢
カルシユウムを含有して居るのと、香のぬこと、腐らぬこと等お召上りの時に水と少量の砂糖とを加へて頂きますれば即座においしい甘酒となりお兒樣方の多い家など、費用のかゝる手製のものも造りそこないのなにのでもお來客の時など殊に妙ですぜひ御試飲を

(市內は御報次第御配達致します)
十月十五日 十月十七日 二の日は定期休業仕候
合資會社 京日代理部
本町二丁目 電話長 一六七〇・九〇九番

懸賞當選小說

潮鳴る半島 (64)

馬場明作
鶴田吾郎畫

首途（六）

『なるほど――やつぱり、君の人格の懸いところだな。そこにまた、ロマンスが生れる人だね』
と吉田は感心してゐる。
『いや、さう君、褒められては困る』
と、誠一は笑ひながら、
『僕は、一切の虛僞を排して、全く新しい純眞な生活に入りたいのだ』
『ほう、ばかに哲學的だね――どうも、僕等のあたまと、君のは違ふからね』
『それでね、今度も、僕のためには、全く大なる鬪戰なんだ。だから一面を考へると、甚だしい不安を感ずるし、また一面を見ると、非常な輝かしい前途が待つてゐるんだ』
『ふむん――僕等の仕事より、その方が、よつぽど深みがあるやうだ――』
『なあに、深みもなにもあるんぢやない。僕自身さへ、こんなことにならうとは、全く思ひがけないことなんだからね、君の觀察するやうな、些しの外交的手段もないのだ』
と、誠一は感慨に堪へないやうに云つた。
『なるほど、君のローマンスから、さうした結果を來したわけだね。それで、これから、君はどこへ行くんだ？』
と吉田は訊く、
『平壤の少し田舍の方へ行くつもりだ』
『そこでなにかやるのかね？』
『うん、まあなにかやる計畫をしてゐるのだが、うまく行くかどうか、まだわからないのだ』
『それあさうだらう。その未知數なのがいゝんだよ――僕等の仲間にも僕のやうな冠木にあてはまつたものばかりぢや面白くない……しかし僕も一つ、露西亞人でも、細君にするね』
『はつははは、話が大きくなつたかな、はつははは』
と吉田は大きく口をあいて笑つた。
『君のために乾盃しよう――ぜひ食堂へ行かう。まだ時間が早い』
と吉田は金時計を出して見て
『さあ、奥さん、參りませう』
と、玉葉を促した。
『ぢや、ちよつと行つて、コーヒでも飲まふ』
と、誠一も、葉を促して、三人で食堂へ這入つた。
『なんと云つても、學校の友達は、いゝもんだね』
吉田はかう云ひながら、メニユを眺めて、料理を注文した。

『それから、ウヰスキーを持つて來てくれたまへ――奥さんは、なにか甘いものがいゝね、ペアミンかなにか……』
『なあに、僕はなんにもいらないよ』
誠一は、吉田と並んで、窓に向つて腰を下ろした。硝子窓が、眞白に水蒸氣が氷ついて、厚いすり硝子のやうに見える。スチームで、室內は汗がやあわりと額に沁み出るほど暖かいが、戸外の寒さが想像される。
『この寒さに、露西亞入りは、閉口だね』
と、誠一はそれをいたはし氣に云つた。
『露のモスコウを見て、當年を偲ぶんだね』
『それもよからう――露西亞の遠大な極東政策の矢面に立つて、君はこれから奮鬪するんだ。僕等は、君等の保護の下に、生を樂しんでゐるよ……』
『いや、さうぢやない、まあしつかりやつてくれ、君が、ウインタパアレースに極東の平和を論じてゐる時に、僕は朝鮮の曠野に百姓をしてゐるよ、はつははは、君のために、乾盃しよう……』

カトランク 向井商店 京城本町二丁目 電話二四〇四番

牧野泛度注射臨器 內科小兒科 皮膚花柳科 院長 今村純義 永樂醫院 京城永樂町二ノ七 西本願寺前 電話一九四四番

京城明治町二丁目 寫眞材料商 島田誠昌堂 電話本局九百九番

京日文苑（投稿歡迎）

短歌題『秋』 尾上柴舟選
俳句題『芋』 楊蜩居選
川柳題『提灯』 劍花坊選
締切 十月廿五日（各題共）
賞金 天一圓半、地一圓、人半圓
注意 一題一人五句、各題別紙、用紙葉書、雅號住所氏名明記、京城日報社『京日文苑』宛
其他 各地會報歡迎

短歌 尾上柴舟選

課題『道』

◇福山 紫野（京城）
樹々の蟬鳴きのせわしく山道の枝豆畑の陽はかげり行く

◇米田 天嶺（京城）
むらぎもの心はりつめひたすらに登る山道月は明るし

◇鶴 未知二（京城）
米積める倉庫の裏道靜もりて一二羽の鷄餌をひろへるも

◇櫻井 牧夫（京城）
だらだらと長く續ける道なれど物思ひつゝ行けば近しも

◇能綱 紫影（釜山）
ほの白く谷間の小道長々と光れり夏の雨霽れし午後
この頃は道修繕の人夫等は今日も汗して働き居るも

三春 文子（京城）
手にふれと背葉をかめば苦かりきあへぎつゝゆくけはしも山路
道それて磧に下りてぼつねんと目仰ぎぬる靜心かも

川柳 井上劍花坊

『眼鏡』

○ 京城 如水
習慣で近眼になる伊達眼鏡
○ 同 野良
眼の見えぬ金持絲を黃金にする
○ 同 しげる
伊達眼鏡銀線などはかけぬなり
○ 同 一誰
嫁の母あの鼻眼鏡氣障と云ふ
○ 同 赤短冊
いろは四のやうに鼈甲緣をかけ
○ 同 游笑枝
金緣を似合ひますかと鏡贈け
○ 忠北 不知坊
眼鏡越算盤玉に首を曲げ
○ 京城 八重
鼈甲をかけて鏡へ二度三度
○ 同 矢立石
日鮮の同化に邪魔な色眼鏡
○ 海南 田每
惚れらるつもり金緣隱けて來る
○ 京城 辨天
目立て眼鏡隱けたい年に成り
○ 仁川 紅冊
棺柩に眼鏡かけたまゝ寢せる

木戸齒科醫院 京城永樂町二ノ三四

蜩の別れ ‖龍山蓮會例會‖

秋も漸く深き九月三十日蓮會例會を滿鐵社宅柳村雅庵に於いて開く、會する者拾六名、兼題、河鹿、落し水、木犀、運座金柑、蟷螂、蜩の別、互選を終つて散會した。

七点
吊手切れて其儘蜩の別れ哉 芳翠

六點
白蜩の袋黑ずみて別れかな 臥牛
葉隱れた金柑黃ばむ納屋の裏 櫻洲
金柑の崩るゝ枡を手渡ひ兒 臥牛
溪石の齒朶被さつて河鹿啼く 東子
山急に迫りて暗し河鹿鳴く 靜友

五點
色褪せし蜩の別れや處ゝ疑し 桑弓
細枠出して頭に著る夜や蜩の別れ 激水
握り餘る兒の手を金柑も落ちし 激水
金柑や片頰ふくらし見せる兒よ 桑弓
金柑に口すぼめたる女かな 柳村
金柑や鷄砂風呂に葉日明し 東子
落し水落ち切つて草に水垢乾く 靜友
折れ穗泥にまみれたるあり落し水 激水
木犀や茶人の下駄を穿いて見つ 芳翠

四點
木犀や供養の袋積みてあり 桑弓
木犀に夜雨得れたる匂ひ哉 靜友
病鷄に散る木犀や庭塵 櫻洲
谷間ひの田や段々に落し水 桑弓
金柑や汽車より低き溜の村 臥牛

‖以下略‖

新刊紹介

▲ロシヤ文學（一週年記念號）記念號と云ふだけあつて內容は大いに充實してゐる殊に本號から『批評と印象』と云ふ欄を設けたロシヤ文學に關する出版物讀者諸彥の讀書の上に大なる助けとなることであらう（七十錢東京神田區猿樂町三露西亞文學研究會）▲世界の國情（十月）五十錢東京牛込區繩王寺町國情研究社▲赤い鳥（十一月）東京府下高田町目白其社▲教育時論（十月五日）十八錢東京麴町區飯田町四開發社▲蠶絲（十週年記念號）二十五錢長野縣上田市常町蠶絲雜誌株式會社

物理療法

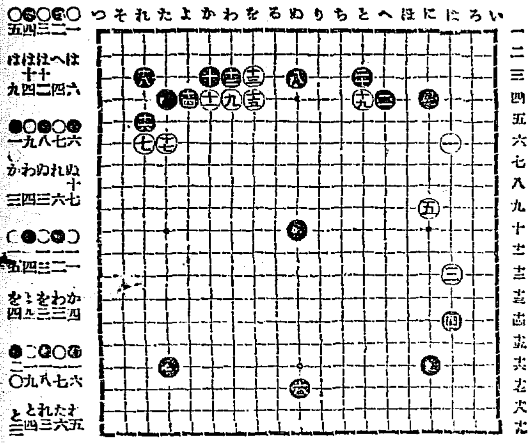
エツザカ・レント何々やラヂオレーヤの種類に有らず京城日報社代理部に於て一般に施術す（電本六〇〇九搆內廿四）

適應症

紫外線療法……るいれき、濕疹、わきが、顔れ、肉腫、關節炎、骨膜炎、肋膜炎、腹膜炎、神經痛、水蟲、にきび、頑固な皮膚病等
◆『KS式ヂアテルミー』『アラヂザチオン』其他の療法……神經痛、リウマチス、脚氣、腦神經衰弱、生殖器神經衰弱、胃腸諸病、食傷、淋病、睾丸炎、關節炎、膀小便、膀胱加答兒、子宮及附屬器諸病、其他慢性內臟病に効有るもの多し
◆冷灼及エツフルビウム療法等……いぼ、あざ、ほくろ、そばかすの除去、禿頭病の毛生、頑固な皮膚病等

圍碁新局（一）

五三子段 鈴木爲太郎（京城） 加藤喜一（京城）

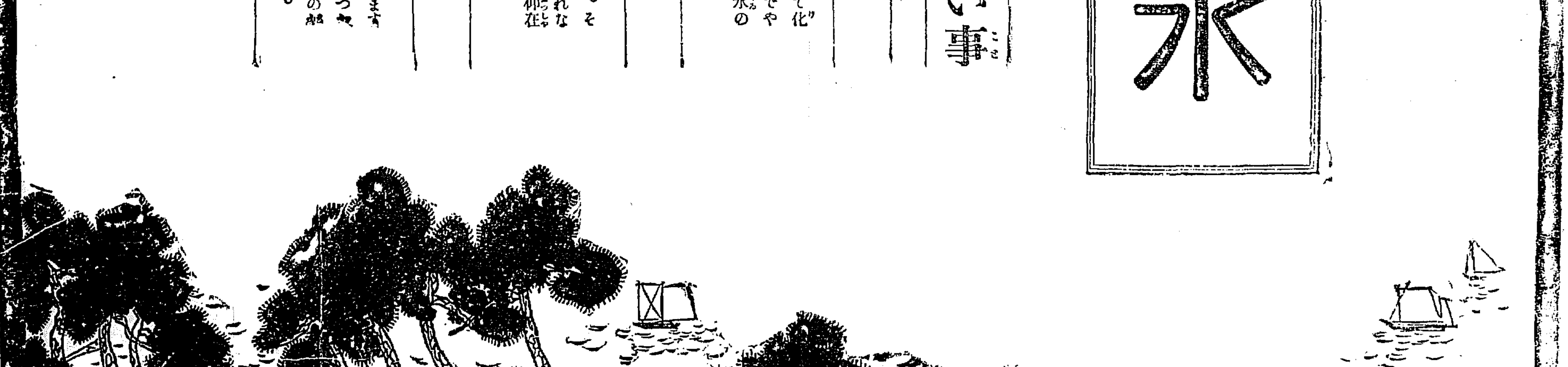


白色美顔水

▲悅しくてしようの無い事

一
色が黑いので每もお化粧が見苦しい。堪り兼ねて化粧術家へ行くと其時は實に綺麗に上る。それを家でやつてみるが矢張巧く上らない。所がふと白色美顔水のことを聞いて、それを試してみた時の喜びは！

二
皮膚がよくないのでお化粧が每も綺麗でない…。その外あぶら性や、或は吹出物や、又はお化粧に馴れないなどで、お化粧がどうしても綺麗に上らないと仰在る方が、初めて白色美顔水を使つた時の喜びは！

三
桃谷化粧品研究所は特色のある化粧品を創製します中にも白色美顔水は從來お化粧が綺麗に上らなかつた方に、本當に美しく、手間暇かゝらず綺麗に上るのが特色ですから、大變にお喜びを博してゐるのです。

桃谷化粧品研究所創製